

石川  
彞譯

代數學

三

福岡第一師範學校  
(學校圖書)

分類第	號
自然科學部	門
代數學	部
目	項
全 6 冊 內第 3 冊	次
分類第	號
1 2	

T1A1

31

I76

圖書 和圖書 遊



福岡教育大学蔵書

石川 彞 譯

# 代數學

中帙

明治十年三月九日版權免許

代數學卷之三

東京

石川 彞 譯

第五綱 乘方、方根

自乘

第二百。三章 凡ソ數ノ乘。方トハ、同數相乘ノ積ナリ、乘方ヲ作ルノ術之ヲ自乗ト謂フ、  
第二百。四章 自乗トハ、幾次同數ヲ相乘シテ、  
幾乗方ヲ作ルノ術ナリ、  
第二百。五章 自乗ノ幾ナルヲ顯スニ、自乗標ヲハテ、自乗標ハ乗方ノ各ヲ示シテ幾次

024270

同數ヲ推テ因子ト為スヲ云フ者ナリ

比如ハ  $a$  ヲ以テ某ノ數量ト爲シ其乘方ヲ示ス  
 左ノ如シ

一乗方  $a = a^1$

二乗方  $aa = a^2$

三乗方  $aaa = a^3$

四乗方  $aaaa = a^4$

若干乗方  $aaa \dots = a^n$

第二百。六章 凡ソ數ノ二乗方ハ之ヲ平方ト  
 曰ヒ、三乗方ハ之ヲ立方ト曰フ、  
 第二百。七章 整乗方トハ、正ニ同數ヲ幾次自  
 乗シテ得ル所ノ數ヲ謂フナリ、

比如ハ、  
 $x^2 - 2xy + y^2$   
 ハ正ニ  
 $(x-y)(x-y)$   
 ノ同數自乗ナルカ故ニ整乗  
 方ナリ、

單率乗方

第二百。八章 單一ノ因子ハ、直ニ之ニ自乗標  
 ヲ附シテ、以テ需ムル所ノ乗方ト為ス可シ、若シ  
 二三以上ノ因子アル數量、之ヲ自乗スルニ、毎  
 次各因子ヲ自乗スヘキハ、  
 如シ、  
 候タス、即チ左ノ



$$(ab)^2 = ab \times ab = aa \times bb = a^2 b^2$$

又總テ  $abc \dots k$  ノ如ク、若干ノ因ニ相  
 乘ノ積アリ、之 若干  $(n)$  乗方ト  
 為サント欲セハ、則チ下ノ如ク  
 自乘標ヲ附スヘシ、  
 是、故ニ、三、以上、數、因子、相、乘、ノ、積、ハ、 $n$ 、乗、方、ハ、即、  
 各、因、子、ハ、 $n$ 、乗、方、相、乘、ノ、積、ナリ、  
 第、二、百、九、章 既ニ幾、乗、方、ナル、數、ヲ、復、タ、幾、次  
 自、乘、セ、ン、ト、欲、セ、ハ、後、ノ、自、乘、標、目、ニ、從、テ、前、ノ、自  
 乘、標、目、ヲ、倍、ス、ヘ、シ、即、チ、左、ノ、如、シ、

$$(abc \dots k)^n = a^n b^n c^n \dots k^n$$

$$(a^m)^2 = a^m \times a^m = a^{m+m} = a^{2m}$$

$$(a^m)^3 = a^m \times a^m \times a^m = a^{m+m+m} = a^{3m}$$

又 總テ  
 $(a^m)^n = a^{mn}$   
 ト 知ルヘシ、

是、故ニ、 $n$ 、數、ハ、 $m$ 、乗、方、ヲ、以、テ、復、タ、 $n$ 、乗、方、ト、為、  
 サ、ン、ト、欲、セ、ハ、 $m$ 、 $n$ 、相、乘、ハ、 $mn$ 、ヲ、以、テ、其、自、乘、標、ト、  
 為、ス、ヘ、シ、  
 第、二、百、十、章 凡、ソ、正、數、ハ、之、ヲ、幾、乗、方、ト、為、ス、モ、



皆正數ナルハ固ヨリナリ若シ負數ハ之ヲ乘  
ト為セハ正負交代シテ出ツシ蓋シ負數ハ因  
子偶數ナレハ其積正數ナリヘク因子奇數ナレ  
ハ其積負數ナレハナリ(第六十七章)  
正負ノ標記變更ヲ經驗センカ為ニ、 $a$ ノ各乗方  
ヲ求ムルニ、乘法ニ由テ正負ノ變更左ノ如シ、

$$\begin{aligned} (-a)^2 &= (-a) \times (-a) = +a^2 \\ (-a)^3 &= (+a^2) \times (-a) = -a^3 \\ (-a)^4 &= (-a^3) \times (-a) = +a^4 \\ (-a)^5 &= (+a^4) \times (-a) = -a^5 \end{aligned}$$

又總テ  

$$(-a)^n = \pm a^n$$
ト知ルヘシ、

凡若シ偶數ナレハ正標ヲ附シ若シ奇數ナレハ、  
負標ヲ附スヘシ、  
是ニ由テ左則ヲ得、  
第一則 正數ハ各乗方總テ正數ナリ、  
第二則 負數ハ奇數乗方ハ負數ニシテ偶數乗、  
方ハ正數ナリ、  
第二百十一章 以上單率自乘ニ就テ説ク所ニ  
由テ左則ヲ得、  
第一則 數字ハ自乘標ハ求ムル所ハ乗方ニ從  
テ之ヲ附スヘシ、

第二則 文字ハ自乘標ハ求ムル所ハ自乘標ノ  
以テ之ニ乗スベシ、  
第三則 自乗スル所ハ數若シ負數ナル時ハ奇  
數乗方ニ負標ヲ附スヘシ、

設問

- 第一  $x^3$  ノ四乗方ヲ求ム、  
第二  $y^7$  ノ三乗方ヲ求ム、  
第三  $x^n$  ノ六乗方ヲ求ム、  
第四  $x^m$  ノ九乗方ヲ求ム、  
第五  $ax^2$  ノ二乗方ヲ求ム、

- 第六  $a b^2 x^4$  ノ二乗方ヲ求ム、  
第七  $5a^3 x$  ノ三乗方ヲ求ム、  
第八  $8a^2 b^3$  ノ二乗方ヲ求ム、  
第九  $-4a$  ノ四乗方ヲ求ム、  
第十  $-4a$  ノ三乗方ヲ求ム、  
第十一  $-a^2 x^3$  ノ七乗方ヲ求ム、  
第十二  $-3cd^2$  ノ四乗方ヲ求ム、

左ノ諸乗方ノ數價ヲ問フ、

第二十第	三十第
$(-3a^c b^d)^2$	$(6a^d b^2)^3$
九十第	四十第
$(-2a^m x^{2n})^7$	$(-5a^3 b^4)^3$
十二第	五十第
$(-abc)^m$	$(a^m b^n)^4$
	六十第
	$(-a^m)^2$
	七十第
	$(-x^n)^5$

第二百十二章 若シ  $a^m$  ヲ  $m$  乗方ト為サント欲  
 セハ、則チ左ノ如ク  $m$  ヲ自乗スヘシ、  
 此乗方ハ  $a$  ノ自乗標  $m^2$  トナル者ナ  
 リ、若シ  $m$  ヲ三トスル時ハ、 $a^{m^2}$  ハ即チ  
 $(a^m)^m = a^{m \times m}$   
 $= a^{m^2}$

代數學ニ於テハ、此ノ如キ乗方ヲ得ル1點カラ  
 ストス  
 $m=3$   
 $a^{m^2} = a^9$   
 $a^9$  ナリ、

設問

左ノ諸數各自ノ價格ヲ求ム

一第
$(x^m y^n)^n$
二第
$(x^m y^n)^m$
三第
$(x^{m^2})^m$
四第
$(x^{m^2})^{m^2}$
五第
$(x^{m-1} y)^{m+1}$
六第
$(a^b c^{n^2} a^{n^3})^n$



分數乗方

第二百十三章 若シ分數ヲ乗方ト為ス時ハ、分母子共ニ同乗方ト為スヘシ、  
比如ハ  $\frac{a}{c}$  ノ三乗方ヲ求ム、

術

$$\left(\frac{a}{c}\right)^3 = \frac{a}{c} \times \frac{a}{c} \times \frac{a}{c} = \frac{a \times a \times a}{c \times c \times c} = \frac{a^3}{c^3} \text{ 答}$$

是ニ由テ、分數ヲ乗方ト為スノ規則ヲ得ル、左ノ如シ、

則 分、母、子、共ニ求ムル所ハ、乗方ト為スヘシ、

設問

第一	第二	第三	第四	第五	第六
$\frac{3a}{60^3}$	$\frac{a^2}{3x^4}$	$\frac{4a^2b}{7x}$	$\frac{ax^3}{xy}$	$\frac{5}{abc}$	$\frac{2x^{10}}{3a^2b^6}$
ノ二乗方ヲ求ム、	ノ三乗方ヲ求ム、	ノ五乗方ヲ求ム、	ノ四乗方ヲ求ム、	ノ六乗方ヲ求ム、	ノ五乗方ヲ求ム、

第七

$$\frac{abc}{xyz}$$

ノ  $n$  乗方ヲ求ム

第八

$$\left(\frac{a^n}{c^m}\right)^{mn}$$

第九

$$\left(\frac{x^2}{y^2}\right)^2$$

負乗方考

第二百十四章 前章既ニ左ノ諸式ヲ示シタリ、

第一式

$$a^m \times a^n = a^{m+n}$$

第二式

$$\frac{a^m}{a^n} = a^{m-n}$$

第三式

$$(a^m)^n = a^{mn}$$

右諸式ニ於テ  $m$  及ヒ  $n$  ハ正數ナリ、整數ナリ、然  
 リト雖、此一自乗標、或ハ兩自乗標ヲ以テ負數  
 ト為スモ、亦以テ上式ノ關涉ヲ離ル可カラス、然  
 レハ則チ、初卷ニ説ク所ヲ再考シテ、之ヲ決定ス  
 可シ、曰ク、凡ソ自乗標負數ナル者ハ、其自乗標正  
 數ナル者ノ一箇分子ニ同シト、(第八十八章第二  
 則)

第一式

$$a^m \times a^n = a^{m+n}$$

ノ  $m$   $n$  正數ナル時ハ、此式普ク通用ス

可キヲ左ニ證明スルカ如シ、

第一 假リニ一自乗標ヲ以テ負數ト為セハ、即

チ左ノ如シ、

$$n = -n'$$

$$a^m \times a^n = a^m \times a^{-n'} = \frac{a^m}{a^{n'}} = a^{m-n'} = a^{m+n}$$

第二 假リニ兩自乗標ヲ以テ負數ト為セハ、即  
チ左ノ如シ、

$$m = -m'$$

$$n = -n'$$

$$a^m \times a^n = a^{-m'} \times a^{-n'} = \frac{1}{a^{m'}} \times \frac{1}{a^{n'}} = a^{-m'-n'} = a^{m+n}$$

第二式

$$\frac{a^m}{a^n} = a^{m-n}$$

、 $m$ 、 $n$  整數ナル時ハ、此式普ク通用

ス可キヲ左ニ證明スル所ノ如シ、

第一 假リニ分子ノ自乗標ヲ以テ負數ト為セ  
ハ、即チ左ノ如シ、



$$m = -m'$$

$$\frac{a^m}{a^n} = \frac{a^{-m'}}{a^n} = \frac{1}{a^{m'+n}}$$

$$a^{-m'-n} = a^{m+n'}$$

第二 假リニ分母ノ自乘標ヲ以テ負數ト為セ  
ハ即チ左ノ如シ、

$$m = -n'$$

$$\frac{a^m}{a^n} = \frac{a^{n'}}{a^{-n'}} = a^{n'+n}$$

$$a^{m+n'} = a^{m-n}$$

第三 假ニ分母子ノ自乘標ヲ以テ共ニ負數ト  
為セハ、即チ左ノ如シ

$$m = -m'$$

$$n = -n'$$

$$\frac{a^m}{a^n} = \frac{a^{-m'}}{a^{-n'}} = \frac{a^{n'}}{a^{m'}}$$

$$a^{n'-m'} = a^{m-n}$$

第三式  $(a^m)^n = a^{mn}$   $m, n$  整數ナル時ハ、此式普ク通用ス

可キ、左ニ證明スル所ノ如シ、  
第一 假ニルヲ以テ負數ト為セハ、即チ左ノ如  
シ、

$$n = -n'$$

第二

假 = m

ヲ以テ負數ト為セハ、即チ左ノ如

$$(a^m)^n = (a^m)^{-n'} = \frac{1}{(a^m)^{n'}}$$

$$\frac{1}{a^{m n'}} = a^{-m n'} = a^{m n}$$

$$m = -m'$$

$$(a^m)^n = (a^{-m'})^n = \left(\frac{1}{a^{m'}}\right)^n$$

$$= \frac{1}{a^{m' n}} = a^{-m' n} = a^{m n}$$

第三

假 = m n ヲ以テ兩ナカラ、負數ト為セハ、

即チ左ノ如シ、

$$m = -m'$$

$$n = -n'$$

$$(a^m)^n = (a^{-m'})^{-n'} = \left(\frac{1}{a^{m'}}\right)^{n'} = \frac{1}{(a^{m'})^{n'}} = a^{-m' n'} = a^{m n}$$

是故ニ代數ノ諸術ニ於テハ、正數自乘標ノ規則ヲ以テ、直ニ負數自乘標ニ適用ス可シ、比如ハ兩自乘標ノ同數アリ、其積ノ自乘標ハ、元ノ自乘標ノ代數和ハ、代數學ニ於テニ同シク、其商ノ自乘標

ハ元ノ自乗標ノ代數差ニ同シキナリ、

設問

第二百十五章 左ノ諸數各自ノ價格ヲ求ム、

一 第	六 第
$(a^{-2}b)^3$	$(3a^2xy^{-1})^{-4}$
二 第	七 第
$(b^3c^2)^{-2}$	$(-a^m y^{-n})^m$
三 第	八 第
$(2x^3y^{-m})^{-3}$	$(x^{-m^2})^{m^{-3}}$
四 第	九 第
$(4a^m b^{-n})^2$	$(4a^3x^{-2})^2 \times (a^{-5}x^2)$
五 第	十 第
$(-c^2d^{-3}m^4)^5$	$(a^{2m}b^{-3m})^2 \times (a^{-2m}b^{-m})^{-2}$

複率乗方

第二百十六章 複率ノ乗方ハ、現ニ乗術ヲ用ヒ  
 テ之ヲ得ヘシ、故ニ同數ヲ相乗スル者ハ、之ヲ二  
 乗方ト曰ヒ、又同數ヲ其二乗方ニ相乗スル者ハ、  
 之ヲ三乗方ト曰フ、其他皆之ニ倣フ、是ニ由テ左  
 則ヲ得、

則 同數ヲ數自乗シテ、之ヲ因子ト為ス、求ム  
 レ、所ハ自乗標數ノ如クナルニ至ルヘシ、  
 原註ニ曰ク、乗方ハ術ヲ異ニシテ、屢同數ヲ得  
 ルヲアリ、故ニ $a^6$ ヲ得ルノ術左ノ如シ、



$$a^6 = a^5 \times a = a^4 \times a^2 =$$

$$(a^3)^2 = (a^2)^3$$

設問

左ノ諸數ヲ開散ス可シ

一第

$$(2x^2 + 3y)^2$$

二第

$$(5x - y^2)^3$$

三第

$$(1 + 2x - 3x^2)^2$$

四第

$$(3a + 2b + c)^3$$

五第

$$(a + b)^7$$

六第

$$(x - y)^8$$

七第

$$(a^2 c^{-2} + a^{-2} c^2)^2$$

八第

$$(a^2 + 1 + a^{-2})^3$$

九第

$$(a^m + x^n)^3$$

複率平方

第二百十七章 雙率ノ平方ハ現ニ手術ヲ用ヒ

サルモ直ニ之ヲ書記スルヲ得ヘシ(第七十章)

比如ハ  $x$   $y$   $z$  雙率トスレハ其平方左ノ如シ、

$$(x+y)^2 = x^2 + 2xy + y^2$$

是ヲ雙率平方ノ法式ト為シ、以テ複率平方ノ書式ヲ得テ、亦雙率ノ如ク直ニ之ヲ書記スルヲ得ヘシ、

今  $y$  ハ複率ニ代ル者ナリ、又其平方ヲ得ント欲  
セハ、初ノ如ク術ヲ反復セサル可カラス比如ハ

$$x^2 = a^2 \dots\dots\dots (一)$$

$$2xy = 2ab + 2ac + 2ad + 2ae + \dots (二)$$

$$y^2 = (b+c+d+e+\dots)^2$$

故ニ求ハル所ノ複率平方ノ三率左ノ如シ、

$$a+b+c+d+e+\dots\dots$$

此

ニ

於

テ

$$x = a$$

$$y = b+c+d+e+\dots$$

ト

スル

時

ハ

$$x+y = a+b+c+d+e\dots$$

$$x^2 + 2xy + y^2 = (a+b+c+d+e\dots)^2$$

複率平方ノ書式ヲ得ル所以ヲ講究センル為ニ  
左ニ複率ヲ設ク、

$$(a+b+c+d+e\cdots)^2 = a^2 + 2a(b+c+d+e\cdots) + b^2 + 2b(c+d+e\cdots) + c^2 + 2c(d+e\cdots)$$

是ニ由テ複率平方ノ總則ヲ得ル  
1、左ノ如シ、

率平方ノ總テ左式ノ如クノルヘシ、

是ニ於テ $y^2$ ノ數價ヲ以テ、前ノ $y$ ノ如ク術ヲ反復セハ、終ニ複率平方ノ各率ヲ得ヘシ、  
右壹貳參肆式ヲ以テ、之ヲ觀レハ、求ムル所ノ複

$$x' = b$$

$$y' = c + d + e + \cdots$$

トスル時ハ

$$x + y' = b + c + d + e + \cdots$$

仍テ下式ヲ得、

$$x'^2 = b^2 \cdots \cdots \text{(參)}$$

$$2x'y' = 2bc + 2bd + 2be + \cdots \text{(肆)}$$

$$y'^2 = (c + d + e + \cdots)^2$$



則各率ノ平方ヲ書シ、各其以下ノ諸率ノ和ト、  
相乗ノ積ニ倍ヲ附スヘシ、若シ約スヘキ者ヲ得、  
レハ之ヲ約スヘシ、

設問

左ノ複率ノ平方ヲ求ム、

一第 $a+b+c$	五第 $a-2b+3ab-c$
二第 $a+b+c+d$	六第 $a+a^2-a^3$
三第 $a+b+c+d+e$	七第 $3ax+2a^2-4x^2-5$
四第 $x-y+z$	八第 $1-2x-y^2+xy-x^2$

第二百十八章 雙率法式ト名ツクル所ノ式アリ、  
乘術ノ勞ヲ費ヤスシテ、以テ雙率ノ各乗方ヲ  
求メ得ヘシト雖、之ヲ後章ニ譲ル、

開方

第二百十九章 凡ソ數ノ方。根トハ、自乗スル所  
ノ同因子ノ一ニシテ、復々之ヲ自乗スレハ、則チ  
舊ノ數トナル可キ者ナリ

第二百十章 方根ノ名目ハ、自乗スル所ノ同  
因子ノ數ニ從フ、即チ左ノ如シ

《算術》卷之十一  
aノ平方根トハ、二同因子ノ一ニシテ其積ハ即  
チaト為ル者ナリ、  
aノ立方根トハ、三同因子ノ一ニシテ其積ハ即  
チaト為ル者ナリ、  
aノ四乗方根トハ、四同因子ノ一ニシテ其積ハ  
即チaト為ル者ナリ、以下皆斯ノ如シ、  
第二百二十一章 開方トハ、某數ノ方根ヲ求ム  
ルノ術ニシテ、即チ乗方ノ反ナリ、  
第二百二十二章 開方ヲ記スルノ法ニアリ、  
第一 開方標(√)ヲ以テス、

開方ヲ記スルニ、此法ヲ以テスル時ハ、方根ノ名  
目ハ開方標上ニ、數字ヲ書シテ以テ之ヲ表ス、是  
ヲ開方標目ト云フ、故ニ $\sqrt{a}$ ハaノ立方根ナリ、 $\sqrt[3]{a}$   
ハ四乗方根ナリ、若シ標目ナキ者ハ、則チ2字ヲ  
記スル者ニ同シト知ル可シ、故ニ $\sqrt{x}$ ハ $\sqrt[2]{x}$ ト同シ  
ク共ニ平方根ナリ、  
第二 分數自乗標ヲ以テス、  
此法モ亦開方根ヲ表ス、其原由ヲ知ラント欲セ  
ハ、先ツ乗方ニ注意スヘシ、某數ノ自乗標ニ、求ム  
ル所ノ自乗標ヲ乗スレハ、則チ新乗方ヲ得ヘシ、

之ニ反シテ求ムル所ノ開方目ヲ以テ某數ノ自  
來標ヲ除スレハ、則チ方根ヲ開キ得ヘシ、故ニ $a$   
即チ $a^{\frac{1}{3}}$ ノ立方根ハ $a^{\frac{1}{3}}$ ト書スヘク、 $a^{\frac{2}{3}}$ ノ立方根ハ  
 $a^{\frac{2}{3}}$ ト記スヘシ、

是ニ由テ、分數自來標ヲ説明スルノ左ノ如シ、  
第一 分子ハ方根ヲ開クヘキ數ハ自來標ナリ、  
第二 分母ハ方根ヲ開クヘキ數ハ開方目ナリ、  
第二百二十三章 開方ヲ記スルノ二法ヲ相對  
シテ、左ニ之ヲ説明スヘシ、

$\sqrt{a}$  又  $a^{\frac{1}{2}}$  共ニ  $a$  ノ平方根ナリ、

$\sqrt[3]{a}$  又  $a^{\frac{1}{3}}$  共ニ  $a$  ノ立方根ナリ、  
 $\sqrt[n]{a}$  又  $a^{\frac{1}{n}}$  共ニ  $a$  ノ $n$  乗方根ナリ、

若シ $a^m$ ヲ以テ、 $a$ ノ若干乗方根トスレハ、則チ左  
ノ如シ、

$\sqrt{a^m}$  又  $a^{\frac{m}{2}}$  共ニ  $a^m$  ノ平方根ナリ、

$\sqrt[3]{a^m}$  又  $a^{\frac{m}{3}}$  共ニ  $a^m$  ノ立方根ナリ、

$\sqrt[n]{a^m}$  又  $a^{\frac{m}{n}}$  共ニ  $a^m$  ノ $n$  乗方根ナリ、

第二百二十四章

ナキヲ能ハサル者ナリ、左ノ如キハ、即チ不開方根ト為ス者ナリ、

$$\sqrt{2}$$

$$\sqrt[3]{a^2}$$

$$\sqrt{a^2 - 2ab}$$

不開方根ハ、之ヲ不開數ト名ツケ、若シ之ヲ開テ  
奇零ナキ者ハ、之ヲ整開數ト名ツケ、開方標目ト  
正ニ相適スル所ノ乗方ナル數量ノ方根ハ、即チ  
整開數ナリ、若シ之ニ反スル者ハ、即チ不開數ナ  
リ、

眞ノ乗方ナラサル數ノ方根ハ、常ニ小差違アル  
者ヲ得ヘシ、比如ハ  $\sqrt{6}$  ハ不開數ナリ、其方根ヲ得  
ルヲ左ノ如シ、

$$\sqrt{6} = 2.44$$

此ニ小差違アルハ、下式  
ヲ以テ之ヲ知ル可シ、

$$(2.44)^2 = 5.9536$$

第二百二十五章 視方根トハ、之ヲ視ル恰モ方  
根ノ如シト雖、氏標記ニ於テ成立ツ可カラサル  
ヲ知ル所ノ方根ナリ、比如ハ  $\sqrt{-a^2}$  ノ平方根即チ  
ハ之ヲ一目シテ其成立ツ可カラサルヲ知ル可

シ、何トナレハ何ノ數ヲ自乗スルモ、負數ハ二乗方 $a^2$ ヲ得ルヲナキヲ以テナリ、若シ視方根ニ非サル者ハ、之ヲ真方根ト云フ、

單率方根

第二百二十六章 單率代數ノ方根ハ、求ムル所ノ開方目ヲ以テ、其數ノ自乗標數ヲ除スルヲハ、既ニ之ヲ說ケリ(第二百二十二章)然リ而シテ其自乗標中、正ニ開方目數ヲ含有セサル者ハ、則チ不開方根ナラサルヲ得ス、

第二百二十七章 數種ノ因子ヲ相乗シテ成ル所ノ單率ハ、之ヲ乗方ト為スニ、各因子皆各自ニ、求ムル所ノ乗方ト為スハ、既ニ之ヲ說ケリ、(第二百二十八章)之ニ反シテ其方根ヲ開カント欲セハ、各因子皆各自ニ之ヲ開ク可シ、

比如ハ..... $abc$ ..... $e$ ヲ數因子ノ積ト為セハ、其開方根ハ則チ左ノ如シ

或ハ分數自乘標ヲ用  
フレハ下式ノ如シ、

$$\sqrt[n]{abc \dots k} = \sqrt[n]{a} \sqrt[n]{b} \sqrt[n]{c} \dots \sqrt[n]{k}$$

$$(abc \dots k)^{\frac{1}{n}} = a^{\frac{1}{n}} b^{\frac{1}{n}} c^{\frac{1}{n}} \dots k^{\frac{1}{n}}$$

是故ニ二三以上數因子相乘ノ積ノ $n$ 乗方根ハ  
各因子 $n$ 乗方根ノ積ニ同シ、

第二百二十八章 方根ノ性質ハ乘方ノ標記ノ  
法則ニ關スル者アリ、即チ左ノ如シ、

第一 奇數乗方根ハ皆眞ノ方根ニシテ本數ト  
同標ナリ、

蓋シ正數ヲ以テ奇數乗方ト為セハ則チ正標ヲ  
得、負數ヲ以テ奇數乗方ト為セハ則チ負標ヲ得  
ルカ故ナリ、

第二 正數ハ偶數乗方根ハ皆眞ニシテ或ハ正  
數トナリ、或ハ負數ト為ル(第二百十章)、

蓋シ數ノ正負ニ拘ラス、偶數乗方ト為セハ皆正  
數トナルカ故ナリ、(第二百十章)、

第三 負數ハ偶數乗方根ハ皆視方根ナリ、



凡ソ數ノ正負ニ拘ラス、偶數乗方ト為ス者ハ未  
タ嘗テ負數ヲ得ス、

第二百二十九章 上章ニ論定スル所ノ性質ニ  
由リ、單率開方ノ規則ヲ得ルヲ左ノ如シ、

第一則 倍數ハ求ムル所ハ方根ヲ開キ以テ新  
倍數ト為ス可シ、

第二則 各字因ノ自乗標ハ求ムル所ハ開方目  
ヲ以テ之ヲ除ス可シ、

第三則 負數ノ偶數乗方根ニハ複標(±)ヲ附シ、  
奇數乗方根ニハ負標ヲ附ス可シ、

解

原註ニ曰ク、因子ノ不開方根ナル者ハ、分數自  
乗標、若クハ開方標ヲ附シテ之ヲ表ス可シ、○  
分數ノ方根ハ、分子各自ノ方根ヲ開テ之ヲ  
得ヘシ、

設問

左ノ三數ノ平方根ヲ問フ、

一 第	$49a^2x^4$
二 第	$25c^{10}b^2$
三 第	$144a^2c^4x^2y^2$

左ノ四數ノ立方根ヲ問フ、

イ集と云々 廿三

第十二	第十一	第十	第九	第八	第四第
$a^{3n}b^{pm}$	$32x^{10}y^4$	$27a^2x$	$16a$	$256a^4x^8$	$125a^3$
ノ n 乗方根ヲ問フ、	ノ 立方根ヲ問フ、	ノ 立方根ヲ問フ、	ノ 四乗方根ヲ問フ、	ノ 四乗方根ヲ問フ、	五第
					$-64x^6$
					六第
					$216a^3y^9$
					七第
					$729a^6x^{12}$

第十三	第十四	第十五	第十六	第十七
$81a^{-4}b^6$	$-216a^{3n-2}c$	$243a^{-5}b^{-10}$	$a^{mn}y^{m^2}$	$x^{n^2}y^{n^3}z^{n^4}$
ノ 平方根ヲ問フ、	ノ 立方根ヲ問フ、	ノ 五乗方根ヲ問フ、	ノ m 乗方根ヲ問フ、	ノ n 乗方根ヲ問フ、

第十八

$$\frac{4a^2x^4}{9a^2}$$

ノ平方根ヲ問フ、

第十九

$$\frac{125a^3b^6}{8x^3y^{12}}$$

ノ立方根ヲ問フ、

第二十

$$\frac{25a^6}{16}$$

ノ平方根ヲ問フ、

第二十一

$$\frac{a^nx^{37n}}{c^{2n}y^n}$$

ノ $n$ 乗方根ヲ問フ、

第二十二

$$\frac{a^3}{bc}$$

ノ $n$ 乗方根ヲ問フ、

第二十三

$$(a-x)^2y^4$$

ノ平方根ヲ問フ、

第二十四

$$(x-1)^3(x+1)^6$$

ノ立方根ヲ問フ、

第二十五

$$x^2y^4(x-y)^2$$

ノ平方根ヲ問フ、

複率平方根

第二百三十章 複率ノ平方根ヲ開クノ規則ヲ  
求メレカ為ニ、先ツ  $a+b$  ノ如キ、雙率ノ平方ニ注目  
スヘシ、其式左ノ如シ、

$$(a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$$

後ノ二率

$$2ab + b^2$$

ヲ約スレハ

$$(2a+b)b$$

ト為ル、

夫レ開方ノ術ハ累方ニ反ス、今此累方ヲ反シテ、  
之ヨリ方根  $a+b$  ヲ求ムルノ術ヲ考フレハ、則チ左

ノ如シ、

術

實

根

$$a^2 + 2ab + b^2 \quad | \quad a+b$$

$$a^2$$

法

$$2ab + b^2$$

$$2a+b$$

$$2ab + b^2$$

解ニ曰ク、 $a^2$ ノ平方根ノ開

ケハ、則チ根ノ第一率  $a$  ヲ

得、仍テ總數ヨリ  $a^2$  ヲ減却

シテ  $2ab + b^2$  即チ  $(2a+b)b$  ヲ餘ス、爰ニ

於テ  $2a$  ヲ以テ此第一率  $2ab$  ヲ除ケハ、則チ  $b$  ヲ得、

仍テ之ヲ方根ノ第二率ト為シ、又之ヲ  $2a$  ノ右ニ

置テ  $2a+b$  トナルヲ法ト為シ、 $b$  ヲ以テ之ニ乗シ、其

23456789101112131415161718192021222324252627282930313233343536373839404142434445464748495051525354555657585960616263646566676869707172737475767778798081828384858687888990919293949596979899100

五

積ヲ殘數ヨリ減却スレハ、已ニ殘餘ナシ、是ヲ方  
根ヲ開キ了ルト為ス、  
凡ソ二乗方ノ方根ハ、皆上ノ術ヲ反復シテ之ヲ  
開クヲ得ヘシ、其總則ヲ定メシカ為ニ左ニ一  
例ヲ設ク、

$$a+b+c+d\cdots$$

是ヲ複率ト為シ、前章ニ説ク所ニ由レハ、  
複率ノ平方ハ、各率ノ平方ニ各其以下ハ  
諸率ノ和ト相乗ハ積ニ倍ヲ附シ以テ成  
ル者ナリ、(第二百十七章)而シテ其平方ハ  
即チ左ノ如シ、

$$a^2+2ab+2ac+2ad\cdots+b^2+2bc+2bd\cdots+c^2+2cd\cdots+d^2\cdots$$

若シ方根  
ノ位次、某字ノ自乗標ニ從フ  
 $a+b+c+d\cdots$

時ハ平方ノ位次モ、亦同字ノ自乗標ニ從  
フハ、論ヲ俟タスシテ明カナリ、

術

實

法

$$\begin{array}{r}
 a^2 + 2ab + 2ac + 2ad \dots + b^2 + 2bc \\
 a^2 \\
 \hline
 2ab + 2ac + 2ad \dots + b^2 + 2bc \\
 2ab \qquad \qquad \qquad + b^2 \\
 \hline
 2ac + 2ad \dots \qquad + 2bc \\
 2ac \qquad \qquad \qquad + 2bc \\
 \hline
 2ad \dots \\
 2ad \\
 \hline
 \dots
 \end{array}$$

$$2a + b$$

$$2a + 2b + c$$

$$2a + 2b + 2c + d$$

根

$$\begin{array}{r}
 + 2bd \dots + c^2 + 2cd \dots + d^2 \dots \mid a + b + c + d \dots \\
 \hline
 + 2bd \dots + c^2 + 2cd \dots + d^2 \dots \\
 \hline
 + 2bd \dots + c^2 + 2cd \dots - d^2 \dots \\
 \qquad \qquad \qquad + c^2 \\
 \hline
 + 2bd \dots \qquad + 2cd \dots + d^2 \dots \\
 + 2bd \qquad \qquad + 2cd \qquad + d^2 \\
 \hline
 \dots \qquad \qquad \dots \qquad \dots
 \end{array}$$

平方ヨリ其根ヲ開クノ術左ノ如シ、



解ニ曰ク、前例ノ如ク、先ツ $a$ ヲ見テ其平方ヲ取  
 リ、 $2a$ ヲ以テ殘ノ第一率ヲ除シ、其商 $b$ ヲ根及ヒ  
 法ニ書シ、法ニ $b$ ヲ乘シテ其積ヲ第一殘ヨリ減  
 シテ殘ヲ新實ト為スヘシ、次ニ $2b+2c$ ヲ法ニ書シ、又  
 前ノ $b$ ノ如ク、 $c$ ヲ兩傍ニ書シ術ヲ施ス、前ノ  
 如シ、斯ノ如クシテ全數ヲ開キ了ルニ至ルマテ、  
 術ヲ反復スヘシ、  
 右術中ニ於テ、漸次各率ヲ減却スル所ヲ視レハ、  
 其對角線道ニ在ル者ハ $a^2$   $2ab$   $2ac$   $2ad$  等、 $b^2$   $2bc$   $2bd$  等、 $c^2$   
 $2cd$  等 $d^2$  等ナリ、即チ所謂ル各率ノ平方ニ各其以、

下諸率トノ積ニ倍ヲ附シタル者ニシテ、正ニ是  
 レ復率平方ヲ作ルノ術ヲ反スル者ナリ、是ニ由  
 テ左ノ總則ヲ得、  
 第一則 某字ノ自乘標ニ從テ、各率ノ位次ヲ立  
 テ、其第一率ハ平方根ヲ取テ以テ根ハ第一率ト  
 為ス可シ、  
 第二則 上則ニ由テ得ル所ハ根ハ平方ヲ本數  
 ヨリ減シ、其次ハ二三率ヲ次列ニ下シテ以テ新  
 實ト為ス可シ、  
 第三則 既ニ得ル所ハ根ハ二倍ヲ以テ新實ハ

第一、率ヲ除シ其商ヲ取テ以テ根ト法トニ附ス、  
可シ、

第四則、上則ニ由テ得ル所ノ法ニ今得ル所ノ  
根ヲ乗シテ之ヲ實ヨリ減ス可シ其他尙小餘殘  
アル者ハ皆斯ノ如ク術ヲ反復ス可シ、

原註ニ曰ク、果方標記ノ規則ニ從ヒ平方根モ  
亦悉ク各率ノ標記ヲ變更スレハ猶ホ其平方  
根タルヲ改メス、

設問

左ノ諸數ノ平方根ヲ求ム、

一第

$$a^2+2ab+2ac+b^2+2bc+c^2$$

二第

$$a^4-6a^2b+4a^2+9b^2-12b+4$$

三第

$$x^6+4x^5+2x^4-2x^3+5x^2-2x+1$$

四第

$$1+2a+3a^2-4a^3+3a^4-2a^5+a^6$$

五第

$$4a^2b^2-12a^3b^2+8a^3b^3+9a^2b^3-12a^2b^3+4a^2b^4$$

十第

$$a^2b^{-2} - 10ab^{-1} + 27 - 10a^{-1}b + a^{-2}b^2$$

一十第

$$a^{4m} + 6a^{3m}c^n + 11a^{2m}c^{2n} + 6a^nc^{3n} + c^{4n}$$

六第

$$9x^6 - 30x^5y + x^4y^2 + 76x^3y^3 - 44x^2y^4 - 48xy^5 + 36y^6$$

七第

$$a^4 - 6a^2bc + 4a^2cd - 2a^2d^2 + 9b^2c^2 - 12bc^2d + 6bcd^2 + 4c^2d^2 - 4cd^3 + d^4$$

八第

$$a^4 - a^3b + \frac{3a^2b^2}{4} - \frac{ab^3}{4} + \frac{b^4}{16}$$

九第

$$x^8 - 6x^5 + 11x^2 - 6x^{-1} + x^{-4}$$

真數平方根

第二百三十一章 真數ノ平方根ヲ開クノ術ヲ

發明セント欲セハ、則チ左ノ三件ニ注目スヘシ、

第一 真數ノ各位、及ヒ其平方根トノ數ノ關係、

第二 真數ノ諸段、及ヒ其方根各位トノ位置ノ

關係、

第三 平方ヲ作ルニ方テ、真數ノ各部連合ノ法

則、

第二百三十二章 真數ノ各位、及ヒ其平方根ト

ノ數ノ關係ヲ説明スルヲ、左ノ如シ、

$1^2 =$	1
$9^2 =$	81
$99^2 =$	98, 01
$999^2 =$	99, 80, 01
$1^2 =$	1
$10^2 =$	1, 00
$100^2 =$	1, 00, 00
$1000^2 =$	1, 00, 00, 00

右ノ例ニ由テ之ヲ觀レハ、一位ノ方根ハ其平方  
一位或ハ二位ト為リ、而シテ方根ニ於テ一位ヲ  
増ス時ハ、平方ニ於テハ總テ二位ヲ増スカ故ニ、  
其則左ノ如シ、  
平方根ヲ開クヘキ數ハ、其右端ヨリ各二位ノ段  
落ヲ分チ、此段數ヲ以テ方根ノ幾位ナルヲ知ル

可シ、

第二百三十三章 何ノ數ニ拘ラス、(左ニ 2345 ヲ用

フ、隨意ニ各位ヲ分チ、其上位ヨリ初メテ、各位ノ

平方ヲ求ムレハ、各位ノ數、其位置ニ關係スルヲ、

左ノ如シ、

方、  
 根、 $2000^2 = 4\ 00\ 00\ 00$   
 第一、 $2300^2 = 5\ 29\ 00\ 00$   
 位、  
 、 $2340^2 = 5\ 47\ 56\ 00$   
 平、  
 方、 $2345^2 = 5\ 49\ 90\ 25$   
 ハ、  
 全、  
 ク、  
 平、  
 方、  
 ノ、  
 第、  
 一、  
 段、  
 ニ、  
 止、  
 マ、

是ニ由テ左則ヲ得、

リ、方、根、ノ、初、二、位、ノ、平、方、ハ、全、ノ、平、方、ノ、初、二、段、ニ、止、ル、其、他、皆、之、ニ、準、ス、

第二百三十四章 諸位ノ真數ヲ分テ二ト為シ、

各、其、位、置、ノ、價、格、ヲ、存、ス、レ、ハ、則、チ、雙、率、平、方、ノ、法、

式ヲ適用シテ、真數ノ平方ヲ作ルヲ得ヘシ、即

チ左ノ如シ、

$76 = 70 + 6$

$a = 70$

$b = 6$

$a + b = 76$

$a^2 = 4900$

$2ab = 840$

$b^2 = 36$

$a^2 + 2ab + b^2 = 5776 = 76^2$

代數學卷之三

三

是故ニ雙率ノ平方ハ、以テ真數ノ平方根ヲ開ク  
ノ法式ト為ス可シ、

第一 比如ハ 5776 ノ平方根ヲ問フ、

術

	57	76	76
$a^2$	49		
$2a,$	140	8	76
$2a+b,$	146	8	76

此例ニ於テハ、本數二段ナルヲ以テ、方根二位ナ

ルヲ知ル可シ而シテ十位ノ平方ハ、全ク第一段  
ノ内ニ在ルヲ以テ、(上章)先ツ 57 中ニ於テ、最大ナ  
ル平方數ヲ求メテ、49 ヲ得タリ、其根ハ即チセト  
ルヲ以テ之ヲ根ノ第一位ト為ス、然レハ則チ  $a=70$   
ナルカ故ニ  $a^2$  即チ 4900 ヲ以テ、全數ヨリ減シテ殘  
876 ヲ得タリ、是レ即チ  $(a+b)b$  ナラサル可カラス、(第二  
百三十章)今  $2a$  即チ 140 ヲ以テ、殘數ヲ除テ、 $b=6$  ヲ得  
テ根ノ第二位ト為ス、仍チ  $2a+b=146$  ヲ法ト為シ、  
 $(2a+b)b=876$  ヲ得



テ之ヲ實ヨリ減シテ、全ク方根ヲ開キ了ルヲ得  
タリ、

右術中ニ於テ零位ヲ廢スルモ、亦猶ホ本位ノ數  
價ヲ用フルヲ得ヘシ、然レハ則チ法ヲ分テ更  
ニ2aヲ作ルヲ須ヒス

若シ平方根ヲ開ク可キノ數、二段ヨリ多キ時ハ  
既ニ得ル所ノ方根ノ上部ヲ合セテ、雙率法式中  
ノaト為シ、次ノ位ニ對シテハ、之ヲ十位ト見做  
ス可シ、以下ノ諸段皆之ニ倣ヘ、

第二 比如ハ 226576ノ平方根ヲ求ム、

術	
22 65 76   476	
16	
87	6 65
	6 09
946	56 76
	56 76

初二段ノ平方根47ヲ得テ、後段ヲ次列ニ下ス時  
ハ、新實5676ヲ得、而シテ2aハ47x2即チ94ナルヲ以テ  
目的ト為シ、新實ヲ除シテ、方根ノ後位6ヲ得、然  
リ而シテ法ノ目的タル94ノ數ハ、只前ノ87ノ7  
ヲ倍スレハ、便チ得ヘキ者ナルヲ注目ス可シ、

以上説ク所ノ理解ニ由テ左則ヲ得、  
第一則 平方根ヲ開クヘキ數ハ單位ヨリ左右、  
各ニ字ヲ數ヘテ數字ハ上ニ點ヲ附シ以テ段ハ  
分ツ可シ、

第二則 左端ハ一段ニ於テ最大ナル平方數ヲ  
求メ其根ヲ書シテ以テ求ムル所ノ平方根ハ第  
一位ト為シ其平方ヲ左端ハ一段ヨリ減シ其差  
ニ次ハ一段ヲ下シ添テ以テ次ハ實ト為ス可シ  
第三則 平方根ノ第一位ハ二倍ヲ實ハ左ニ書  
シテ以テ法ノ目的ト為シ以テ實ヲ除シテ未

右端ノ一字ニ及ハスシテ上ニ附シテ得ル所ハ  
商ヲ以テ方根ノ目的ト為ス可シ

第四則 方根ノ目的ヲ法ノ目的ニ附シテ以テ  
法ト為シ方根ノ目的ヲ以テ之ニ乘シテ其積ヲ  
實ヨリ減シ殘數ニ次段ノ數ヲ附シテ以テ新實  
ト為ス可シ

第五則 前ノ法ノ右端ニ在ル一字ヲ二倍シテ  
以テ新法ノ目的ト為シ以テ術ヲ施スニ前ノ如  
クニシテ全數ヲ開キ了ルニ至ル可シ

原註ニ曰ク悉ク術ノ諸段ヲ下シテ之ヲ開キ

尚本殘數アル時ハ零字ノ段ヲ作リテ之ヲ附  
シ、續テ術ヲ施シ有用トスル所ノ小數ヲ求ム  
可シ、○若シ分數ニシテ分母平方數ナラサル  
時ハ、分數ヲ變シテ小數ト爲シ而シテ後ニ其  
根ヲ求ム可シ、

設問

一第	7225
二第	108241
三第	651249
四第	974169
五第	5098564
六第	6634.1025
七第	1812886084

八第	.339889
九第	.00524176
十第	477.
一十第	11.09
二十第	$\frac{1369}{11881}$
三十第	$\frac{1}{102030201}$
四十第	$\frac{245}{720}$
五十第	$5\frac{4}{7}$

開平方約法

第二百二十五章 求ムル所ノ方根、若シ不開數  
ナル時ハ、小數乗術ノ約法ヲ以テ之ヲ省約スヘ  
シ、之ヲ約シテ其所得樂位ヲ正實ナラシメント

欲ヤハ、法ノ小數ニ少クトモ一位ノ餘分ヲ備フ  
 可シ、詳ニ之ヲ解スレハ、商ニ於テ必用トスル所  
 ヨリ餘計ノ小數一位ヲ増スナリ、此餘計ノ小數  
 ハ、意中ニ之ヲ衆シテ、積ノ十位ニ上ル者ヲ其上  
 ニ加フ可シ、(若シ其單位モ五ヨリ大ナル時八十  
 位ニ又一ヲ加フ可シ、所謂ル四)  
 拾五八)

此理ヲ辨明センカ為ノニ、  
 53194ヲ以テ 28337ヲ除シテ、  
 小數三位ニ至ルマテ、正實ナラシムルノ例ヲ設  
 ク、其術左ノ如シ、

術

$$\begin{array}{r}
 53194 \overline{) 28337} \quad (.5327) \\
 \underline{26597} \phantom{00} \\
 1740 \phantom{00} \\
 \underline{1595} \phantom{00} \\
 145 \phantom{00} \\
 \underline{106} \phantom{00} \\
 39 \phantom{00} \\
 \underline{37} \phantom{00}
 \end{array}$$

右除術ニ於テ、第一ノ法ニ在ルヲ以テ餘位ト  
 為シ、之ニ商五ヲ衆シテ、四五二十トナルヲ以テ、  
 其十位ノニヲ上位ノ積ニ加フ、上位ノ積ハ五九  
 四十五ナルニ、前ノニヲ加ヘテ四十ヒトナル、又  
 第二ノ法 5319ニ商三ヲ衆シテ三九二十七トナル、  
 此ニ於テ二十七ハ二十ヨリモ、三十三近キヲ以

テ十位ノ三ヲ上位ノ積ニ加フ、第三ノ法 532 ハ  
 ニ一ヲ加ヘタルナリ、是レ前ノ法ノ末位ハ九ニ  
 シテ五ヨリモ大ナルカ故ニ之ヲ入ル、ナリ、  
 比如ハ 7.12 ノ平方ヲ問ヒ、其小數六位ニ至ルマテ、  
 正實ノランヲ求ム、

術	答
	2.668333 ±
	7.120000
	4
46	312
	276
526	3600
	3156
5328	44400
	42624
5336	1776 *
	1601
534	175
	160
53	15
	16

右ノ術ハ 1770 ヲ得ルニ至ルマテ、常ノ如ク術ヲ施  
 シ、此ニ至テ零字ノ段ヲ設ケス、533 ヲ以テ法ト為  
 シ、根ノ新位三ヲ衆スルニ方テ、餘分位六トノ積  
 十八ヨリ、十位ノ一ヲ加ヘ、單位ノ八ヨリ又一ヲ  
 加ヘテ、共ニ 1601 ト為ル、是ヲ約法ヲ用テ畧積ヲ得  
 ルノ初ト為ス、是ヨリ以下每次、法ノ右端ヨリ一  
 位ヲ脱シテ、以下各位ノ法ト為シ、以テ術ヲ施シ  
 テ結局ニ至ル可シ、

凡ソ方根ノ位數ハ豫メ衆方ノ位數ト同フスヘ

キ者ト知ル可シ、

以上説ク所ノ理由ニ從テ左則ヲ得、

第一則 若シ零字ノ段ヲ要用トスル時ハ根ニ於テ求ハル所ハ位數ト同數ニ至ルマテ零字ヲ附ス可シ而シテ悉ク此位數ニ下シ了ルニ至ルマテ常ハ如ク術ヲ用フ可シ、

第二則 是ヨリ以下常ハ如ク法ハ目的ヲ取テ根ノ目的ヲ附セス以下每次右端ハ一位ヲ脱シ各次ハ乘術ニ於テ脱約スル所ハ數ヲ以テ餘位ト為ス可シ、

原註ニ曰ク脱却スル所ノ數若シ五以上ナル

時ハ其左位ニ一ヲ加フ可シ、

設問

第一 五十六ノ平方根ヲ開テ小數七位ニ至ルマテ正實ノ數價ヲ求ム、

第二 十四ノ平方根ヲ開テ小數七位ニ至ルマ

テ正實ノ數價ヲ求ム、

第三 十八ノ平方根ヲ開テ小數四位ニ至ルマ

テ正實ノ數價ヲ求ム、

第五 五十二箇四六三ノ平方根ヲ開テ小數七位ニ至ルマテ正實ノ數價ヲ求ム、



第六　　セノ平方根ヲ開テ、小數八位ニ至ルマテ、  
正實ノ數價ヲ求ム、

第七　　 $5^{\frac{3}{2}}$ ノ數價ヲ求メテ、小數五位ニ至ルマテ、  
數價ヲ正實ナラシム可シ、

複率立方根

第二百三十六章　複率ノ立方根ヲ開クノ規則  
モ亦、開平方ノ如ク、雙率立方ノ諸率ヲ合併シ、其  
式ニ基テ之ヲ得ヘシ、比如ハ雙率ヲ  $a+b$  ト為ス時  
ハ、其立方左ノ如シ、

$$a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3$$

之ニ及ノテ、之ヨリ方根ヲ開クノ術ヲ求  
ムレハ則チ左ノ三件ヲ得、

第一　方根ノ第一率ハ、衆方ノ第一率ヨリ立方  
根ヲ開テ、之ヲ得ヘシ、其式左ノ如シ、

$$\sqrt[3]{a^3} = a$$

第二　方根ノ第二率ハ、方根第一率ノ平方三倍  
ヲ以テ、衆方ノ第二率ヲ除シテ、之ヲ得ヘシ、其式

左ノ如シ、

$$3a^2b \div 3a^2 = b$$

第三

左ノ如ク記スヲ得ヘシ、  
 架方ノ末尾ヨリ三率ハ、因子ヲ分割シテ、

$$(3a^2 + 3ab + b^3)b$$

又

$$\{3a^2 + (3a + b)b\}b$$

是ニ由テ之ヲ觀レハ、法ノ目的

3a<sup>2</sup>

=

$$3ab + b^2$$

或ハ

$$(3a + b)b$$

ヲ

加ヘ、若シ之ニbヲ架スレハ、則チ架方末尾ノ三率トナル可キカ故ニ、即チ以テ法ト為ス可シ、

是故ニ立方

ヲ開テ、方根

$$a + b$$

ヲ求メ得ント欲ヒ

$$a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3$$

ハ、其術左ノ如クナル可シ、

術

$$\begin{array}{l} a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3 \\ a^3 \end{array} \bigg| a + b$$

	$3a^3$	$3a^2b + 3ab^2 + b^3$
$3a + b$	$3ab + b^2$	$3a^2 + 3ab + b^2$
		$3a^2b + 3ab^2 + b^3$

此ニ於テ方根ノ第一率  
ヲ得テ其立ニテ總數ヨリ

減シテ殘  
 $3a^2b + 3ab^2 + b^3$   
ヲ得タリ、今  
 $3a^2$

ヲ以テ、此第一率ヲ除スレ  
ハ、 $b$ ヲ得、即チ以テ根ノ第  
二率ト為ス可シ、之ヲ開ク  
ノ法ヲ作ルニハ、先ツ  
書シ、之ニ $b$ ヲ乘スル時ハ、  
 $3a + b$ ヲ

$$3ab + b^2$$

ト為ル、之ヲ目的ニ加ヘテ、  
ヲ得テ以テ法ト

$$3a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3$$

為ス可シ、復ク之ニ $b$ ヲ乘シテ、其積ノ實ヨリ減  
スレハ、則チ又殘餘ナシ、是ニ至テ全數ヲ開キ了  
ルト為ス可シ、

第二百三十七章 上章ノ術中ニ用フル所ノ諸  
數ハ、開立方ニ必用ナルカ故ニ、學者ヲシテ之ヲ  
記念セシメ、カ為ニ、各其名ヲ命ル、左ノ如  
シ、

此  $s = a + b$  ノ如シ、  
 總數ヨリ  $s + c = a + b + c$   
 其立方根ヲ減スル時ハ、  
 殘者左ノ如シ、  
 或ハ  $\{3s^2 + (2a + c)c\}c$  ト為ル、  
 割スルハ、  
 此因子ヲ分  
 $3s^2c + 3sc^2 + c^3$   
 $(3s^2 + 3sc + c^2)c$

第二百三十八章 又方根三率ナル時ハ其二率ヲ合シテ  $s$  ト為シ、以テ左式ヲ得ヘシ、  
 比如何方根  $a + b + c$  ニ於テ、 $s$  ヲ  $a + b$  ト為ス時ハ、其式左  
 的目  $3a^2$   
 子因初正改  $3a + b$   
 的目正改  $3ab + b^2$   
 法  $3a^2 + 3ab + b^2$  } 甲

然レハ則チ  $3d^2$  ハ、0ヲ得ルノ目的ニシテ、 $(3d+c)e$  ハ其

改正目的ナリ、然リ而シテ  $3d^2$  即チ  $3(a+b)^2$  ハ、乗術ヲ以

テ之ヲ得ヘシト雖モ、前例ノ術中ニ用フル所ノ

三數ヲ加ヘテ、之ヲ作ルヲ以テ倍便トス。

$$\left. \begin{array}{l} \text{法後} \quad 3a^2 + 3ab + b^2 \\ \text{正改後} \quad 3ab + b^2 \\ \text{來自率根後} \quad b^2 \end{array} \right\} \text{乙}$$

$$3d^2 = 3(a+b)^2 = 3a^2 + 6ab + b^2$$

比  
如  
ハ  
左  
ノ  
複  
率  
ノ  
立  
方  
根  
ヲ  
求  
ム、

題 問

$$x^6 + 3x^5 - 3x^4 - 11x^3 + 6x^2 + 12x - 8$$

術

$$\begin{array}{r} x^2 + x - 2 \text{ 根} \\ x^6 + 3x^5 - 3x^4 - 11x^3 + 6x^2 + 12x - 8 \\ \hline x^6 \end{array}$$

		$3x^4$	$3x^5 - 3x^4 - 11x^3 + 6x^2 + 12x - 8$
$3x^2 + x$	$3x^3 + x^2$	$3x^4 + 3x^3 + x^2$	$3x^5 + 3x^4 + x^3$
			$-6x^4 - 12x^3 + 6x^2 + 12x - 8$
$3x^2 + 3x$	$-6x^2 - 6x + 4$	$3x^4 + 6x^3 - 3x^2 - 6x + 4$	$-6x - 12x^3 + 6x^2 + 12x - 8$

問題ノ複率ハ、 $x$ ノ自乘標ニ從テ、位次ヲ立タル者ナリ、前例ニ從テ方根ヲ求ムレハ、第一率ニ $x^2$ ヲ得タリ、第一殘數ハ $3x^4$ ヲ以テ目的ト為シ、 $x$ ヲ以テ方根ノ第二率ト為ス、上章ノ甲式ニ從テ法ヲ作り、方根第一率ノ三倍ニ第二率ヲ加ヘタル者、即チ $3x^2+x$ ヲ以テ改正初因子ト為シ、之ニ $x$ ヲ乘シテ  

$$(3x^2+x)x$$
即チ  

$$3x^3+x^2$$
ヲ以テ改正目的ト為シ  

$$(3x^4+3x^3+x^2)x$$
即チ  

$$3x^5+3x^4+x^3$$
ヲ以テ積ト  
法ト為シ、之ニ $x$ ヲ乘シテ  

$$(3x^4+3x^3+x^2)x$$
即チ  

$$3x^5+3x^4+x^3$$
ヲ以テ積ト

為シ實ヨリ之ヲ減シテ、第二殘數ヲ得、是ヲ新實ト為ス、

次ニ乙式ニ從ヒ、  

$$(3x^4+3x^3+x^2) + (3x^3+x^2) + x^2$$

$$3x^4+6x^3+3x^2$$
ヲ以テ新目的ト為シ、

以テ實ヲ除シテ、 $-2$ ヲ得、是ヲ方根ノ第三率ト為ス、前ノ初因子 $3x^2+x$ ノ第二率ニ三ヲ乘シ、 $-2$ ヲ附シ  

$$3(x^2+x)-2$$
即チ  

$$3x^2+3x-2$$
ヲ得テ、以テ改正初因子ト為シ、是ヨリ前ノ如ク、改正目的、法、及ヒ積ヲ求メテ、以テ全

數ヲ開キ了ル可シ、其他方根三率以上ナル者ト  
雖氏比皆之ニ準シ、第二率ハ第一率ニ關係シ、第三  
率ハ第一第二ノ兩率ニ關係スルカ如ク、以下ノ  
諸率皆之ニ同シト知ル可シ、  
第二百三十九章 上章説ク所ノ理ニ由テ、左則  
ヲ得、

第一則 複率ノ位次ヲ一字ノ自乘標ニ從ハシ  
メ、其第一率ノ立方根ヲ以テ根ノ第一率ト為シ、  
其立方ヲ複率ヨリ減シ、殘數ノ位次ヲ正シテ又  
實ト為ス可シ、

第二則 既ニ得ル所ノ根ノ平方三倍ヲ實ハ右  
方ニ書シテ、以テ目的ト為シ、以テ實ノ第一率ヲ  
除シ、其商ヲ以テ根ノ第二率ト為ス可シ、  
第三則 根ノ第一率ハ三倍ニ根ノ第二率ヲ附  
シ、法ノ目的ヨリ一行ヲ下テ、左方ニ之ヲ記シ、之  
ニ根ノ第二率ヲ乘シテ、以テ改正目的ト為シ、之  
ヲ目的ニ加ヘテ、以テ法ト為ス可シ、  
第四則 法ニ根ノ新率ヲ乘シ、其積ヲ實ヨリ  
減シ、殘數ヲ以テ新實ト為ス可シ、  
第五則 前ハ法ト改正目的ト前ノ新根率ノ平



二第	一第
$x^6 + 6x^5 - 40x^3 + 96x - 64$	$27a^3 + 108a^2 + 144a + 64$

三第

$$8x^6 - 36x^5 + 66x^4 - 63x^3 + 33x^2 - 9x + 1$$

四第

$$a^6 + 9a^5b + 24a^4b^2 + 9a^3b^3 - 24a^2b^4 + 9ab^5 - b^6$$

五第

$$a^9 - 6a^8 + 27a^7 - 74a^6 + 159a^5 - 243a^4 + 257a^3 - 174a^2 + 60a - 8$$

左ノ諸數ノ立方根ヲ問フ

設問

方トヲ相和シテ以テ新目的ト為シ實ヲ除シテ  
以テ根ノ新率ヲ得ヘシ  
第六則 前ノ初因子ハ後率ニ  
根ノ新率ヲ附シ以テ新改正目的ト為ス可シ以  
下術ヲ施ス前ノ如クシテ以テ全數ヲ開キ了  
ルニ至ル可シ

方根	立方	サント欲ス、	格ヲ知ラサル可カラス、左	定メント欲セハ、先ツ立方、及ヒ立方根ノ地位定	第二百四十一章 真數ノ立方根ヲ開ケノ規則ヲ
1	1	1			
9	729				
99	970,299				
999	997,002,999				
1	1				
10	1,000				
100	1,000,000				
1000	1,000,000,000				

六 第

$$x^9 - 3x^8 + 6x^7 - 10x^6 + 12x^5 - 12x^4 + 10x^3 - 6x^2 + 3x - 1$$

七 第

$$8x^3 - 12a^2b + 36a^2bc + 6a^3b^2 - 36a^2b^2c - a^3b^3 + 34ab^2c^2 - 9a^2b^3c - 27ab^3c^2 + 27b^3c^3$$

八 第

$$x^6 - 12x^5 + \frac{195x^4}{4} - 70x^3 + \frac{195x^2}{16} - \frac{3x}{4} + \frac{1}{64}$$

九 第

$$x^9 + 6x^8 - 64x^6 - 96x^5 + 192x^4 + 512x^3 - 768x - 512$$

是ニ由テ之ヲ觀レハ、一位ノ數ハ立方ニ於テ一位ヨリ三位ニ至ル、而シテ凡ソ方根ニ一位ヲ加フレハ立方ニ於テ三位ヲ増ス可シ、是故ニ立方ノ單位ヨリ每三字ニ點ヲ附シテ各三位ヲ一段ト為ス時ハ其段數ヲ以テ方根ノ位數ヲ知ル可シ、

第二百四十一章 方根各位ノ數價ハ立方ノ段數ニ關スルノ理ヲ知ラシメシカ為ニ、隨意ノ數左ニ五千四百二十三ヲ用フヲ分割シテ各部ノ立方ヲ作レハ、則チ左ノ如シ、

是故ニ方根第一、二位、立方ハ全ク立方ハ第一段、止マリ、方根ハ初二位ハ立方ハ全ク立方ハ初段、止マリ、其他皆之ニ準ス、

$5000^3 = 125\ 000\ 000\ 000$

$5400^3 = 157\ 464\ 000\ 000$

$5420^3 = 159\ 220\ 088\ 000$

$5423^3 = 159\ 484\ 621\ 967$

第二百四十二章 凡ソ真數ノ立方根ヲ開クニ、  
 雙率ノ立方ヲ以テ法式ト為ス、故ヲ以テ方根前  
 位ノ數ハ、其地位ノ價格ヲ以テ~~α~~ト為シ、其餘後  
 位ノ數ハ、之ヲ~~β~~ト為ス可シ、其術ニ至テハ、代數  
 開平方ト同一般ナリ、

比如ハ、  
 ノ立方根ヲ求ム、

64, 206, 490, 176

術

164206490176 | 5476

125

154	616	7500	39206
		8116	32464
1627	11389	874800	6742490
		886189	6203323
16416	98496	89762700	539167176
		89861196	539167176

右問題ノ數ニ四段アリ、則チ方根ニ四位アルヲ知ル可シ、又第一位ノ立方ハ、全ク第一段ニ止マ  
ル(前章)ヲ以テ、164中ニ於テ最大ナル立方ヲ求メ  
テ125ヲ得タリ、其根ハ則チ5ナリ、故ニ之ヲ記シ  
テ以テ、求ムル所ノ方根第一位ト為ス、  
今此5ハ根ノ次位ニ對スレハ、十位ニ在ルヲ以  
テ50ト為シ、是ヲaト為シ、方根ノ次位ヲ以テb  
ト為ス、而シテa+bノ立方ハ全ク初ノ二段ニ止マ  
ル(前章)ヲ以テ、a<sup>3</sup>即チ125ヲ154ヨリ減シ、其殘數ニ  
次段ノ三字ヲ下附シテ39206ト為ル、此數少ク凡必

ス  
ヲ包含ス可シ、(第二百三十六章)故ニ3a<sup>2</sup>即チ  
 $3a^2b + 3ab^2 + b^3$   
ヲ以テ目的ト為シ、以テ實ヲ除シテ4ヲ得、是  
レ即チbノ數價ニシテ根ノ第二位ナリ、  
代數ノ如ク3a+b即チ154ヲ以テ改正ノ初因子ト為  
シ、之ニbヲ乘シテ(3a+b)b即チ616ヲ得テ以テ第一ノ  
改正目的ト為シ、之ヲ目的ニ加ヘテ8116ヲ得テ以  
テ法ト為シ、又之ニ4ヲ乘シテ、其積ヲ實ヨリ減

シ次段ノ數ヲ附シテ、  
6742490  
ヲ得テ以テ新實ト為ス、

第二百三十八章ノ乙式ニ從ヒ、三數ヲ相加ヘテ

$$\begin{array}{r} 8116 \\ + 616 \\ + 16 \\ \hline 8748 \end{array}$$

ヲ得、次位ニ對スレハ、  
874800  
ト為ル可キ地

位ニ在ルヲ以テ、00ヲ附シ以テ實ヲ除シ、7ヲ得

テ以テ根ノ第三位ト為ス、次ノ改正目的ヲ見シ

ト欲セハ、此7ヲ前ノ方根二位ノ三倍ニ附シテ

1627  
ヲ得テ以テ初因子ト為シ、以下術ヲ施ス7前

ノ如ク、全數ヲ開キ了ルニ至ルマテ、之ヲ反復ス

可シ、

是ニ由テ左則ヲ得

第一則 問題ノ數ヲ書シ、其單位ヨリ左右ニ數

ヘテ、毎三位ニ各一點ヲ附シテ、以テ段ヲ分ツ可

シ、

第二則 左端ノ一段ニ於テ最大ノ立方ヲ求メ

其根ヲ記シテ、以テ求ムル所ノ方根第一位ト為

シ、其立方ヲ第一段ヨリ減シテ、殘數ニ次段ヲ下

附シ、以テ實ト為ス可シ、

第三則 既ニ得ル所ノ根ノ平方三倍ヲ實ノ左

ニ書シ、零二位ヲ附シテ、以テ目的ト爲シ、以テ實ヲ除シ、其商ヲ以テ根ノ次位ト爲ス可シ、  
第四則 根ノ第一位三倍ニ根ノ新位ヲ附シ、之ニ根ノ新位ヲ乘シテ、以テ改正目的ト爲シ、之ニ目的ヲ加ヘテ、以テ法ト爲ス可シ、  
第五則 法ニ根ノ新位ヲ乘シテ、其積ヲ實ヨリ減シ、殘數ニ次段ヲ下附シテ、以テ新實ト爲ス可シ、  
第六則 前ノ法及ヒ改正目的ニ根ノ新位自乗ヲ相和シテ、零二位ヲ附シテ、以テ新目的ト爲シ、

以テ實ヲ除シテ、根ノ第三位ヲ得ヘシ、  
第七則 前ノ初因子右端ノ一位ニ三ヲ乘シ、根ノ新位ヲ附シテ、以テ新初因子ト爲シ、以下術ヲ施ス、前ノ如クシテ、全數ヲ開キ了ルニ至ル可シ、

設問

一第	148877
二第	571787
三第	256047875
四第	354894912
五第	11852.352



約法	一十第	六第
	1061520150601	144125083907
	二十第	七第
	33212361.641984	128100283921
	三十第	八第
	1371737997260631	105555569176
	四十第	九第
	.171467	731189187729
	五十第	十第
	.004235801032	1762.790912

第二百四十三章 新數ノ立方根ヲ開クニ方テ、  
 小數ヲ約スルノ法ヲ適用セント欲セハ宜シク  
 先ツ左ノ三件ニ注意スヘシ、  
 第一 立方根ノ新位ヲ得ル毎ニ實ノ右ニ三位  
 ヲ増シ、法ノ右ニ二位ヲ増シ、左端ノ初因子ニ一  
 位ヲ増ス可キ事  
 第二 施術中若シ實ニ新段ヲ下附スルコトヲ過  
 ムレハ、則チ其以下ノ新根ヲ得ル毎ニ法ニ於テ  
 ハ一位ヲ約シ、左端ノ初因子ニ於テハ、二位ヲ約  
 ス可キ事、

第三 然リト雖氏初メテ法及ヒ因子ヲ約スル  
ノ時ヨリ下上件ノ眼目ニ從テ單ニ右端ノ數  
位ヲ約スル時ハ必ス法ニ餘計ノ一位ヲ備置ス  
可キ事

比如何ハ百五十箇ノ立方根ヲ問ヒ小數八位ニ  
至ルマテ正實ナランヲ求ム

根

9.47268237+

術

		850 000 000	
		729	
274	1096	24300	121000
		25306	101584
2827	19789	2650800	19416000
		2670589	18694123
2841	568	2690427	721877
		2690995	538199
28	17	269156	183678
		269173	161504
		26919	22174
			21535
		2692	639
			538
		269	101
			81
		27	20
			19

術ヲ施スノ常ノ如クニシテ、新實ヲ得ルニ

至テ、零字ノ段ヲ附セス、是ヲ約法ノ初ト為ス、其

目的モ亦右端ノ零位ヲ省キ單ニト為ス、其右

端ノ一位ハ、約法ニ於テ必用トスル所ノ積ヲ得

ルニ方テハ、地位下レルヲ以テ取ル可キ者ニ非

スト雖氏、即チ餘位ニ備フル者ナリ、此目的ヲ以

テ實ヲ除シテ之ヲ得、以テ根ノ新位ト為ス、今改

正目的ヲ作ルニ方テ其後位ト同等ノ地位ニ非

サル可カラス、故ニ通常ノ如ク初因子ヲ作テ

根ノ新位2ヲ附セス、 $2841 = 2$ ヲ乘シテ $5682$ ヲ得其

568ハ即チ今改正ノ為ニ必用トスル所ナリ、因テ

法 $2690995$ ヲ得、積 $538199$ ヲ減シテ殘 $138678$ ヲ以テ新實ト為ス

次ノ目的ハ $2690995 = 568$ ヲ加ヘ一位ヲ棄テ $269156$ ヲ得、根

ノ前位2ノ自乘ハ、地位下レルヲ以テ、固ヨリ之

ヲ廢棄ス可シ、以下ノ術皆之ニ準スルハ、敢テ論

ヲ俟タス、

是ニ於テ根ノ位數ハ、乘方ニ於テ豫定スル所ノ位數ニ同シキヲ知ル可シ、因テ左則ヲ得

第一則 方根ニ於テ需ハル所ハ位數ハ如ク、乘方ハ位數ヲ豫備シ諸位皆下ルニ至ルマテ通常ハ如ク術ヲ施ス可シ、

第二則 次ハ目的ハ常ハ如ク之ヲ作ル其右端ハ零ヲ附セス以下ハ目的ヲ作ルニ每次一位ヲ脱却ス可シ、

第三則 初メテ約實ヲ作ルニ左ハ左方ニ其改正初因子ヲ作ルニ根ハ新位ヲ附セス其以下

初因子ヲ作ル毎ニ必ス二位ヲ脱却ス可シ、  
第四則 約法ヲ初メテヨリ以來法ニ新位ヲ乗スルニ方テ初因子及ヒ法ハ右端ナル一位ハ毎ニ餘位ト為ス可シ、

原註ニ曰ク、約法ヲ用ヒサラント欲セハ、通常ノ術ヲ施シテ、每次新段ヲ附ス可シ、然レハ則チ根ニ不用ノ小數ヲ得ル氏寧可ナリ、

設問

- 第一 三ノ立方根ヲ問ヒ、小數六位ヲ需ム、
- 第二 七ノ立方根ヲ問ヒ、小數六位ヲ需ム、

第三 一百五十六ノ立方根ヲ問ヒ、小數八位ヲ需ム、

第四 三萬四千七百八十六ノ立方根ヲ問ヒ、小數六位ヲ需ム

第五 十箇、九七三九三七ノ立方根ヲ問ヒ、小數六位ヲ需ム、

第六 一千五百箇、一〇一五二〇一二五ノ立方根ヲ問ヒ、小數八位ヲ需ム

第七 一箇、一六四一三二ノ立方根ヲ問ヒ、小數六位ヲ需ム、

第六網

方根數

第二百四十四章 方根數トハ、開方標、或ハ分數自乘標ヲ以テ、方根ヲ示ス所ノ數量ナリ、比如ハ

$\sqrt[3]{a-b}$   $c(a+b)^{\frac{1}{3}}$   $m\sqrt[n]{x^2-y^2}$  等ハ即チ方根數ナリ、方根數ハ實ニ其

根ヲ開キ得ヘキ者アリ、或ハ開キ得ヘカラサル者アリ、

方根數ノ前ニ附スル所ノ數、即チ因子ヲ倍數ト

謂ス、上文ノ例ニ於テ 3 1 0 m ハ即チ方根ノ倍  
數ナリ、

第二百四十五章 方根ノ度數ハ、開方目、或ハ分  
數自乘標ノ分母ヲ以テ之ヲ示ス者トス、即チ左  
ノ如シ、

$$\sqrt{a}$$

$$(a-b)^{\frac{1}{2}}$$

二乗方根、即チ開平方根、

$$\sqrt[3]{x^2-y}$$

$$a^{\frac{2}{3}}b^{\frac{1}{3}}$$

三乗方根、即チ開立方根、

$$\sqrt[n]{ac}$$

$$(x+y)^{\frac{1}{n}}$$

n 乗方根、

第二百四十六章 同數量ニシテ、同目ノ開方標  
ヲ附シタル者ハ、之ヲ同方根數ト爲ス、左ノ三數  
ノ如キハ、即チ同方根數ナリ、

$$4\sqrt[3]{a^2+b}$$

$$-\sqrt[3]{a^2+b}$$

$$7(a^2+b)^{\frac{1}{3}}$$

方根約法

第一例

第二百四十七章 方根數ヲ變化シテ、其約式ヲ作ルノ法アリ、

方根數中、其開方目ニ適合スル自來標ナキ時ハ、之ヲ其約式ト為ス、其例左ノ如シ、

第一

$\sqrt{48a^6x^3}$ ノ約式ヲ求ム、

數量ノ $n$ 乗方根ハ其各因子ノ $n$ 乗方根ノ積ニ同シキハ、既ニ之ヲ説ケリ、(第二百二十七章)是ニ由テ左式ヲ得、

$$\sqrt{48a^6x^3} = \sqrt{16a^6x^2 \times 3x} = \sqrt{16a^6x^2} \times \sqrt{3x} = 4a^3 \sqrt{3x}$$

此術ノ第一着手ニ於テ、問題ノ數ヲ分割シテ兩因子ト為シ、其一ヲ適合ノ乗方數ト為ス、而シテ上ニ説ケルカ如ク、開方ノ理ニ從ヒ、兩方根數ノ積ヲ得テ其因子ハ、其根ヲ開ク可キ者ニシテ、其二 $\sqrt{3x}$ ハ不開數ナリ、開ク可キ者ハ之ヲ開テ、其根ニ不開數ヲ來スルナリ、



第一	左ノ方根數ノ約式ヲ求ム、	第一則 目ニ從テ其一ヲ適合ノ乗方數ト爲シ各開方標
第二		ヲ附ス可シ
第三		第二則 ヲ、乘シ其積ヲ不開數ノ前ニ接置ス可シ
第四		適合ノ乗方ノ根ヲ開キ之ニ固有ノ倍數
第五		通合ノ乗方ノ根ヲ開キ之ニ固有ノ倍數
		設問

第二

$$\sqrt[3]{8x^4y^3} \cdot 8x^3y^2 = \sqrt[3]{8x^3y^3} \times \sqrt[3]{x-y}$$

$$= 3 \times 2xy \times \sqrt[3]{x-y}$$

$$= 6xy \sqrt[3]{x-y}$$

前ノ如ク因子ヲ分割シテ左式ヲ得

是ニ由テ左則ヲ得

四十第	八第	六第
$\frac{a}{b}(a^4b^5+a^5b^4)^{\frac{1}{3}}$	$3\sqrt[3]{28a^3x^9}$	$\sqrt{x^3-a^2x^2}$
五十第	九第	七第
$\sqrt{8a^{2n}x^{4m}}$	$\sqrt[3]{a^3+a^3b^2}$	$6\sqrt[3]{32a^3}$
六十第	十第	
$\sqrt[3]{a^{4m}x^{4m}}$	$(x-y)\sqrt{2x^3-4x^2y+2xy^2}$	
七十第	一十第	
$(2x^{2m}y^m-3x^{3m}y^{3m})^{\frac{1}{m}}$	$(a-b)\sqrt{2a^2b+4ab^2+2b^3}$	
八十第	三十第	二十第
$a^{-m}c(a^{mn}c^{2n}-a^{2mn}c^n)^{\frac{1}{n}}$	$(2a^7b^5-3a^5b^7)^{\frac{1}{5}}$	$5b(b^3-b^2)^{\frac{1}{2}}$

第二百四十八章 開方標下ノ數若シ分數ナル  
 時ハ方根ノ度數ニ從ヒ之ヲ變化シテ其分母ヲ  
 適合ノ乘方數ト為スコシ而シテ前ノ如ク開ク  
 可キ者ヲ開ケハ開方標下ノ數ハ整數ト為ル可  
 シ蓋シ分數ヲ分割シテ兩因子ト為シ其一ヲ適  
 合ノ乘方ト為スハ普ク諸生ノ熟知スル所ナラ  
 シ然レハ則チ不開數ヲ別因子ト為スハ容易ノ  
 術タル可シ

設問

第一  $\sqrt[4]{\frac{44}{75}}$  ノ約式ヲ求ム

術

$$\begin{aligned}\sqrt{\frac{44}{75}} &= \sqrt{\frac{4}{25} \times \frac{11}{3}} \\ &= \sqrt{\frac{4}{25} \times \frac{33}{9}} \\ &= \sqrt{\frac{4}{25} \times \frac{1}{9} \times 33} \\ &= \frac{2}{15} \sqrt{33}\end{aligned}$$

答

第二

術

$$\begin{aligned}\sqrt[3]{\frac{5}{72}} &= \sqrt[3]{\frac{15}{216}} \\ &= \sqrt[3]{\frac{1}{216} \times 15} \\ &= \frac{1}{6} \sqrt[3]{15}\end{aligned}$$

答

又左ノ諸數ノ約式ヲ求人、

第三

第四

第五

第六

第七

第八

$$\frac{5}{6} \sqrt{\frac{72}{245}}$$

$$\sqrt[3]{\frac{135}{32}}$$

$$\frac{x}{a} \sqrt{\frac{a^3 b}{x^2 y^3}}$$

$$\sqrt[3]{\frac{25}{9}}$$

$$\sqrt{\frac{50}{147}}$$

$$2\sqrt{\frac{2a}{3}}$$

第二例

第二百四十九章 適合ノ數量ヲ變シテ、方根數ト為シ、或ハ方根數ノ倍數ヲ轉シテ、開方標下ニ入ル、ノ法アリ、  
衆方ト開方トハ、正ニ相反スル者ナルカ故ニ左式ヲ得、

$$a = \sqrt{a^2} = \sqrt[3]{a^3} = \sqrt[4]{a^4}$$

又

$$a\sqrt{b} = \sqrt{a^2} \times \sqrt{b} = \sqrt{a^2 b}$$

是ニ由テ左則ヲ得、

第一則 適合ノ數量ヲ方根數ト為サント欲セハ求ムル所ノ方根ノ度數ニ從テ之ヲ自乗シ其所得ヲ開方標下ニ書ス可シ

第二則 方根數ノ倍數ヲ開方標下ニ入レシト欲セハ方根ノ度數ニ從テ之ヲ自乗シ其所得ヲ

方根ニ乗ス可シ

設問

第一  $ab^2$  ヲ二乗方根數ト為サハ如何

第二  $5a^3xy^2$  ヲ三乗方根數ト為サハ如何

第三  $a-cx$  ヲ四乗方根數ト為サハ如何

左ノ諸方根ノ倍數ヲ轉シテ開方標下ニ入ル、時ハ各如何

第四

$$4a\sqrt{2xy}$$

第五

$$3x^2\sqrt[3]{x-y}$$

第六

$$(a-2b)\sqrt{2a}$$

第七

$$\frac{a}{c}\left(\frac{c}{a}-\frac{a}{c}\right)^{\frac{1}{2}}$$

第八

$$x\left(\frac{1}{x}-\frac{a}{x^3}+\frac{a^2}{x^5}-\frac{a^3}{x^7}\right)^{\frac{1}{2}}$$

第三例

第二百五十章 二三以上ノ方根數ヲ同標目ト  
為スノ法アリ、

設如ハ  $a^{\frac{m}{n}} = a^{\frac{mr}{nr}}$  ニ於テ  $r$  整數ナル時ハ、兩數必ス相

等シカル可シ、若シ  $a^{\frac{m}{n}}$  ヲ以テ  $x$  ト為ス時ハ、左

式ノ如シ、

$$x = a^{\frac{m}{n}} \dots \dots (壹)$$

為方  $n$  乗  
ス、ト

$$x^n = a^m \dots \dots (貳)$$

為方  $n$  乗  
ス、ト

$$x^{nr} = a^{mr} \dots \dots (參)$$

ク、根  $nr$   
ヲ開方

$$x = a^{\frac{mr}{nr}} \dots \dots (肆)$$

ヲ  $x$  壹  
比數參  
ス價ノ

$$a^{\frac{m}{n}} = a^{\frac{nr}{nr}}$$

即チ上ノ如シ、

是、故ニ、分數、自來標ノ、兩率ニ、同數ヲ、乗スル時ハ、  
其、價格ヲ、變易セス、

イ妻世ノ三

又第二百二十三章ニ從テ左式ヲ得

$$a^{\frac{m}{n}} = \sqrt[n]{a^m}$$

$$a^{\frac{mr}{nr}} = \sqrt[nr]{a^{mr}}$$

是故ニ方根ノ標目及ヒ開方標下ハ自乘標ヲ  
同數ヲ以テ之ヲ除スルハ  
本數ノ價格ヲ變易セス

第一 設如ハ  $(ab)^{\frac{1}{2}}$  及ヒ  $(a^2x)^{\frac{1}{3}}$  ヲ同標目ト為スノ式左

ノ如シ

問

$$(ab)^{\frac{1}{2}} = (ab)^{\frac{3}{6}} = (a^3b^3)^{\frac{1}{6}}$$

答

$$(a^2x)^{\frac{1}{3}} = (a^2x)^{\frac{2}{6}} = (a^4x^2)^{\frac{1}{6}}$$

第二 設如ハ  $\sqrt[3]{a^2c}$  及ヒ  $\sqrt[4]{x^3x^2}$  ヲ同標目ト為スノ式左

ノ如シ

$$\sqrt[3]{a^2c} = \sqrt[12]{a^8c^4}$$

$$\sqrt[4]{x^3z^2} = \sqrt[12]{x^9z^6}$$

是ニ由テ左則ヲ得  
 第一則 分數自來標ヲ附シタル數量ニ在テハ  
 其最小通分母ヲ取リ新自來標ノ分子ニ顯ハレ  
 タル數ヲ以テ各字ノ自來標ニ乘シ其所得ニ通  
 分母ノ一箇分子ヲ附シテ以テ自來標ト為ス可  
 シ

第二則 開方標ヲ附シタル數量ニ在テハ固有  
 標目ノ最小公除數ヲ取テ求ムル所ノ同標目ト  
 為シ固有標目ヲ以テ新標目ヲ除シ其商ニ顯ハ  
 ル開方標下各字ハ自來標ト為ス可シ

設問

左ノ諸數ヲ同標目ト為サハ如何

第一	第三
$a^{\frac{1}{2}}$	$(a-b)^{\frac{1}{2}}$
$(cd)^{\frac{1}{3}}$	$(a+b)^{\frac{2}{3}}$
$(a^2c)^{\frac{1}{4}}$	
第二	第四
$(3a^2x)^{\frac{1}{3}}$	$a$
$(2ax^2)^{\frac{1}{4}}$	$\sqrt{ac}$
$(5a^3x^5)^{\frac{1}{6}}$	$\sqrt[3]{a^2x}$
	$\sqrt[4]{2ac^3}$



第五

$$\sqrt{2}$$

$$\sqrt[4]{2}$$

$$\sqrt[5]{2}$$

第六

$$a^2$$

$$\sqrt{5x}$$

$$\sqrt[3]{2ax}$$

$$\sqrt[4]{2a^2x}$$

第七

$$\sqrt{x-y}$$

$$\sqrt[3]{x+y}$$

$$\sqrt[6]{x^2-y^2}$$

第八

$$\sqrt{ax}$$

$$\sqrt[m]{xy}$$

$$\sqrt[n]{cx}$$

方根加法

第二百五十一章 相加フ可キ數量、皆同方根ナル時ハ其方根數ヲ以テ加法ノ一箇ト爲ス可キハ固ヨリ論ヲ俟タス、然シテ其所得ハ常ニ同一方根數ト爲リ其倍數ハ舊本方根ノ倍數ノ和

同シ、若シ方根數ヲ視ルニ恰モ同方根ニアラサル者ノ如シト雖モ或ハ之ヲ約シテ同方根ト

爲ス可キ者アリ、  
第一 設如ハ  
 $7\sqrt{ac}$   
 $3\sqrt{ac}$   
 $5\sqrt{ac}$   
 ノ和ヲ求ム、

術

$$7\sqrt{ac} + 3\sqrt{ac} + 5\sqrt{ac} = (7+3+5)\sqrt{ac} = 15\sqrt{ac}$$

答

第 四	第 一	左ノ諸數ノ和ヲ求ム、 設問	ヲ、以テ、加、法、ヲ、示、ス、可、シ、 可、シ、方、根、若、シ、相、同、シ、カ、ラ、サ、ル、時、ハ、適、當、ノ、標、記、 シ、キ、時、ハ、其、倍、數、ヲ、加、ヘ、其、和、ニ、同、方、根、ヲ、附、接、ス、 第 二 則 上、則、ニ、由、テ、得、ル、所、ノ、方、根、數、若、シ、相、同、
$\sqrt[3]{108}$	$\sqrt{16a^2x}$		
$9\sqrt[3]{4}$	$\sqrt{4a^2x}$		
$\sqrt[3]{1372}$	第 二		
	$\sqrt{32}$	和ヲ求ム、	第 二 則 上、則、ニ、由、テ、得、ル、所、ノ、方、根、數、若、シ、相、同、
第 五	$\sqrt{72}$		
$\sqrt{\frac{1}{2}}$	$\sqrt{128}$		
$\sqrt{\frac{2}{9}}$	第 三		
$\sqrt{\frac{1}{18}}$	$\sqrt[3]{40}$		
	$\sqrt[3]{135}$		
	$\sqrt[3]{625}$		

第 一 則	是ニ由テ左則ヲ得、 各、方、根、ヲ、變、シ、テ、其、約、式、ヲ、作、ル、可、シ、 記、ヲ、以、テ、之、ヲ、示、ス、ノ、ミ、ナ、リ、 方、根、數、若、シ、真、ニ、不、同、ナル、者、ヲ、加、フル、ニ、ハ、只、標、 術	第 二 設 如、ハ、 $\sqrt[3]{8a^5c} = 2a\sqrt[3]{a^2c}$ $\sqrt[3]{27a^5c} = 3a\sqrt[3]{a^2c}$ $\sqrt[3]{64a^2c^7} = 4c\sqrt[3]{a^2c}$ $S = (5a + 4c)\sqrt[3]{a^2c}$ $\sqrt[3]{8a^5c}$ $\sqrt[3]{27a^5c}$ $\sqrt[3]{64a^2c^7}$ 和ヲ求ム、
-------	--	---

第二百五十二章 方根減法  
 同方根ヲ以テ減法ノ一箇ト為シ得ルハ固ヨリ  
 ナリ、是ニ由テ左則ヲ得  
 第一則 各方根ヲ變シテ其約式ヲ作ル可シ

二十第

$$5a(cx^3 - dx^3)^{\frac{1}{3}}$$

$$2x(a^3d - a^3c)^{\frac{1}{3}}$$


---

三十第

$$\sqrt{\frac{a^2(a-b)}{a+b}}$$

$$\sqrt{\frac{b^2(a+b)}{a-b}}$$

$$(a^2 - 3b^2)\sqrt{\frac{1}{a^2 - b^2}}$$


---

四十第

$$\sqrt{(1+a)^{-1}}$$

$$\sqrt{a^2(1+a)^{-1}}$$

$$a\sqrt{(1+a)(1-a)^{-2}}$$

十第	八第	六第
$\sqrt{20a^2m - 20acm + 5mc^2}$	$3\sqrt{abm^2}$	$\sqrt[3]{\frac{81}{8}}$
$\sqrt{20mc^2 - 60acm + 45a^2m}$	$m\sqrt{4ab}$	$\sqrt[3]{\frac{81}{64}}$
	$\sqrt{25abm^2}$	$\sqrt[3]{\frac{375}{216}}$
一十第	九第	七第
$3\sqrt[3]{cx^3}$	$2a\sqrt{c^2x - c^2y}$	$\frac{3}{5}\sqrt{\frac{2}{3}}$
$\sqrt[3]{ax^3}$	$3c\sqrt{a^2x - a^2y}$	$\frac{3}{4}\sqrt{\frac{25}{6}}$
$2\sqrt[3]{ax^3}$	$5\sqrt{a^2c^2x - a^2c^2y}$	$\frac{7}{8}\sqrt{\frac{96}{25}}$

方根乗法

第五第

$$\frac{2}{3}\sqrt{\frac{490a^2}{338}} - \frac{a}{13}\sqrt{\frac{361}{5}}$$

第六第

$$(a^2c^3 - 3c^3x)^{\frac{1}{3}} - 2(a^2d^3 - 3d^3x)^{\frac{1}{3}}$$

第七第

$$(a^3 - ab^2 + a^2b - b^3)^{\frac{1}{3}} - (a^3 - 3a^2b + 3ab^2 - b^3)^{\frac{1}{3}}$$

第八第

$$a\sqrt{\frac{b^2x + b^2}{x-1}} - b\sqrt{\frac{a^2x - a^2}{x+1}}$$

第一第

$$4\sqrt{135} - 2\sqrt{60}$$

第二第

$$\sqrt{75} - \sqrt{50}$$

第三第

$$3\sqrt{16a^4b} - 3\sqrt{a^2b}$$

第四第

$$\frac{1}{2}\sqrt[3]{\frac{297}{8}} - \frac{1}{4}\sqrt[3]{\frac{3773}{125}}$$

左ノ諸數ノ差ヲ問フ、

設問

第二則 上則ニ由テ得ル所ノ方根數若シ、  
シキ時、倍數ノ差ヲ取リ之ニ同方根ヲ附投ス、  
可シ方根若シ相同シカラサル時ハ適當ノ標記  
ヲ以テ減法ヲ示ス可シ、

第二百五十三章 二三若シクハ數因子相乘ノ  
 積ノル乘方根ハ、各因子ノル乘方根ノ積ニ同シ  
 キハ既ニ之ヲ説ケリ、(第二百二十七章)今之ヲ反  
 轉シテ左式ヲ得、

$$\sqrt[n]{a} \times \sqrt[n]{b} = \sqrt[n]{ab}$$

若シ方根數ニ倍數アル者ハ、別ニ倍數ノ積ヲ取  
 ル可シ、

$$c\sqrt[n]{a} \times d\sqrt[n]{b} = c \times d \times \sqrt[n]{a} \times \sqrt[n]{b} = cd\sqrt[n]{ab}$$

若シ方根數同標目ニアラサル者ハ、先ツ之ヲ變  
 シテ、同標目ト為ス可シ、

比如ハ  $a\sqrt{x}$   $b\sqrt[3]{x^2y}$  ノ積ヲ求ム、

六第	一第
$5c\sqrt{ax} \times c\sqrt{a^2} \times \sqrt{ax^3}$	$5\sqrt{5} \times 3\sqrt{8}$
七第	二第
$(xy)^{\frac{1}{2}} \times (xz)^{\frac{2}{3}} \times (yz)^{\frac{3}{4}}$	$4\sqrt{12} \times 3\sqrt{2}$
八第	三第
$(x-y)^{\frac{2}{3}} \times (x+y)^{\frac{3}{4}}$	$3\sqrt{2} \times 2\sqrt{8}$
九第	四第
$\sqrt[3]{15} \times \sqrt{10}$	$2\sqrt{5} \times 2\sqrt{10} \times 3\sqrt{6}$
十第	五第
$\frac{a\sqrt{x}}{b\sqrt{y}} \times \frac{y^{\frac{3}{4}}\sqrt{b^2}}{x\sqrt{a^2}} \times \frac{\sqrt[3]{bx^2}}{\sqrt{ay}}$	$2\sqrt[3]{14} \times 3\sqrt[3]{4}$

之ヲ記シ其前ニ倍數ノ積ヲ置キ總積ヲ變シテ  
 約式ト為ス可シ  
 設問  
 左ノ方根數ノ積ヲ問フ

第一則 是ニ由テ左則ヲ得  
 第二則 變シテ同標目ト為ス可シ  
 方根數ヲ相乘シテ同一ノ開方標下ニ  
 第一則 問題ノ方根數若シ同標目ナラサル時

術

$$a\sqrt{x} = a\sqrt[6]{x^3}$$

$$b\sqrt[3]{x^2y} = b\sqrt[6]{x^4y^2}$$

積  $ab\sqrt[6]{x^4y^2} = abx\sqrt[6]{xy^2}$  答

第十

$$\sqrt{\frac{ax^2}{(a+x)^3}} \times \sqrt{\frac{b(a^2-x^2)^2}{x^7}} \times \sqrt[4]{\frac{a^2c}{(a-x)^4}}$$

方根除法

第二百五十四章 分數ハ其母子ヲ各別ニ自乗

シテ乗方ト為ス可キカ故ニ分數ノ方根モ亦各

自ニ開テ之ヲ得ヘキハ論ヲ俟タス故ニ左式ノ如シ、

$$\frac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}}$$

又之ニ反シテ次式ヲ得、

$$\frac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}} = \sqrt[n]{\frac{a}{b}}$$

即チ

ハ、  
 $n$ 、  
乗方根ニ數ハ商ハ其商ハ $n$ 、  
乗方根ニ同シ、

此理ニ由テ方根數ノ除法ハ左ノ如シ、

第一  
 $3a\sqrt{c}$   
ヲ以テ  
 $6a^2\sqrt{bc}$   
ヲ除ス、

代算 卷之三

第一

$$4\sqrt{50} \div 2\sqrt{5}$$

第二

$$\sqrt[3]{100} \div \sqrt[3]{5}$$

第三

$$\sqrt[3]{20a^2d} \div \sqrt{15ad}$$

四 策

$$(a^2 b^2 d)^{\frac{1}{6}} \div d^{\frac{1}{2}}$$

第五

$$(16a^3 - 12a^2x)^{\frac{1}{2}} \div 2a$$

設問

第一則 方根數ヲ變シテ同標目ト爲ス可シ  
第二則 法ノ倍數ヲ以テ實ノ倍數ヲ除シ法ノ  
方根數ヲ以テ實ノ方根數ヲ除シテ同一ノ開方  
標下ニ記シ倍數ノ商ヲ方根ノ商前ニ附置シ其  
所得ヲ約ス可シ

是ニ由テ左則ヲ得

街

$$\frac{\sqrt[3]{x^2y}}{\sqrt{xy}} = \frac{\sqrt[6]{x^4y^2}}{\sqrt[6]{x^3y^3}}$$

$$= \sqrt[6]{\frac{x^4 y^2}{x^3 y^3}}$$

$$\frac{\sqrt[6]{x}}{y}$$

答

第二

術

$$\frac{\sqrt{xy}}{7} \cdot \frac{6a^2\sqrt{bc}}{3a\sqrt{c}} = \frac{6a^2\sqrt{bc}}{3a} \cdot \frac{\sqrt{xy}}{7c}$$

$$= 2a\sqrt{b}$$

答

$$\sqrt[3]{x^2y}$$

除



代数学卷之三

第二百五十六章 方根數  $a^{\frac{1}{n}}$  即チ  $\sqrt[n]{a}$ 、 $m$  乗方根

ヲ開カント欲セハ、其式左ノ如シ、

壹式兩項

貳式兩項

參

規則 = 從テ左式ノ如シ

$(a^{\frac{1}{n}})^m = (a^m)^{\frac{1}{n}} = a^{\frac{m}{n}}$   
 $(\sqrt[n]{a})^m = \sqrt[n]{a^m}$

乘方、 $n$ 、乗方根ニ同シキナリ、  
 即チ、某數、 $n$ 、乗方根ノ、 $m$ 、乗方ハ、其、 $m$ 、

$x = (a^{\frac{1}{n}})^{\frac{1}{m}} \quad (一)$   
 又  $\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}}$

$x^m = a^{\frac{1}{n}} \quad (二)$   
 又  $\sqrt[n]{a}$

$x^{mn} = a \quad (三)$

代数学卷之三

第二百五十五章 若シ  $a^{\frac{1}{n}}$  即チ  $\sqrt[n]{a}$  ヲ  $m$  乗方ト為

ノ、又之ヲ同標目ト為サント欲セハ、方根乘法ノ

方根乗方開方

<p>六 第</p> <p><math>45 \div 3\sqrt{5}</math></p>	
<p>七 第</p> <p><math>(ab^2c^2)^{\frac{1}{3}} \div (a^2b^3c^4)^{\frac{1}{5}}</math></p>	
<p>八 第</p> <p><math>120^2(a-x)^{\frac{3}{4}} \div 4c(a-x)^{\frac{2}{3}}</math></p>	
<p>ト 第</p> <p><math>\frac{\sqrt{a}}{\sqrt[3]{x}} \div \frac{\sqrt[4]{a^3}}{\sqrt[3]{x^2}}</math></p>	<p>九 第</p> <p><math>(a^3c)^{\frac{1}{m}} \div (ac^3)^{\frac{1}{n}}</math></p>
<p>一 十 第</p> <p><math>\sqrt[4]{a^2b} - ab^2 : \sqrt{ab}</math></p>	

參式兩項

ノ  $mn$  乗方

根ヲ取ル、

$x = a^{\frac{1}{mn}} \dots$  (註)

又

$\sqrt[mn]{a}$

壹肆兩式ノ  $x$

數價比シテ次

式ヲ得、

$(a^{\frac{1}{n}})^{\frac{1}{m}} = a^{\frac{1}{mn}}$

又

$\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}} = \sqrt[mn]{a}$

即チ、某數ノ、 $n$ 、乗方根ハ、 $m$ 、乗方根ハ、其、 $mn$ 、乗方根ニ同シキナリ、

第二百五十七章

今

$\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}} = \sqrt[mn]{a}$

及ヒ

$\sqrt[n]{\sqrt[m]{a}} = \sqrt[mn]{a}$

兩式相同シキヲ

以テ左式ヲ得ヘシ、

$\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}} = \sqrt[n]{\sqrt[m]{a}}$

即チ、某數ノ、 $n$ 、乗方根ハ、 $m$ 、乗方根ハ、其、 $mn$ 、乗方根ニ同シキナリ、

方根乗方

第二百五十八章

方根數ヲ若干乗方ト為スノ

法左ノ如シ

第一 設如ハ  $(ab)^{\frac{1}{4}}$  ヲ二乗方ト為サハ如何、

第二百五十五章

ニ由テ下ノ如シ、

$$\{(ab)^{\frac{1}{4}}\}^2 = (ab)^{\frac{2}{4}} \\ = (ab)^{\frac{1}{2}} \quad \text{答}$$

第二 設如ハ  $\sqrt[6]{2ax}$  ヲ四乗方ト為サハ如何、

第二百五十五章ニ由テ左ノ如シ、

然シテ6ハ  $2 \times 3$  ナルヲ

以テ、第二百五十六章

ニ由テ下ノ如シ、

$$\begin{aligned}
 (\sqrt[6]{2ax})^4 &= \sqrt[6]{16a^4x^4} \\
 &= \sqrt[3]{\sqrt[6]{16a^4x^4}} \\
 &= \sqrt[3]{4a^2x^2} \quad \text{答}
 \end{aligned}$$

實際ニ於テ此約式ヲ得ルノ法ハ、開方標目ノ一

因子ヲ發シ、開方標下ノ數ニ於テ、適合ノ方根ヲ

開クニ在リ、其法式左ノ如シ

$$\sqrt[n]{a^m} = \sqrt[n]{a^m}$$

是ニ由テ左則ヲ得、

第一則 分數自乗標ヲ附シタル數ニ在テハ、其

自乗標ニ求ムル所ノ自乗標ヲ乘ス可シ、

第二則 開方標ヲ附シタル數ニ在テハ、開方標

下ノ數ヲ求ムル所ノ乗方ト為シ、所得ノ乗方若

シ標目ハ因子ニ適合スル者アラハ標目ヨリ其

因子ヲ去リ、開方標下ノ數ニ於テ適合ノ方根ヲ

開ク可シ、

設問

左ノ諸數ノ各乗方ヲ問フ、

第一	$\sqrt[5]{2a}$ ノ三乗方、	第二	$\sqrt[3]{x^2y^2}$ ノ二乗方、
第三	$3\sqrt[6]{4a^5c}$ ノ四乗方、	第四	$(a-b)^{\frac{3}{4}}$ ノ二乗方、
第五	$\sqrt[10]{12ab^2}$ ノ五乗方、	第六	$\sqrt[12]{c(a-x)^2}$ ノ八乗方、
第七	$ax\sqrt{ax}$ ノ四乗方、	第八	$\sqrt[3]{x^3y^2-x^2y^3}$ ノ二乗方、

第九	$(a+x)^{\frac{1}{3}}$ ノ六乗方、	第十	$\frac{a}{x}\sqrt[10]{96cx^6}$ ノ二乗方、
----	--------------------------------	----	---

方根開方

第二百五十九章 方根數ノ方根ヲ開クノ法、左

ノ如シ、

第一  $4\sqrt[3]{9a^2x^4}$   
ノ平方根ヲ求ム、

此倍數ハ既ニ適合ノ平方數ナルヲ以テ、左式ヲ得ヘシ

方根ヲ開  
カハ、則チ  
次ノ如シ、

$$5cd^3\sqrt{5c} = \sqrt{125c^3d^6}$$

第二百五十  
六章ニ由テ  
下ノ如シ、

$$\sqrt[12]{125c^3d^6} = \sqrt[4]{5cd^2}$$

答

$$\sqrt[6]{\sqrt{125c^3d^6}} = \sqrt[12]{125c^3d^6}$$

此所得ニ就テ、開方標  
目ノ因子ヲ發シ、開  
方標下ノ數ニ於テ立

第二

倍数ヲ開方標下ニ移シテ左ノ如シ、

$$5cd^3\sqrt{5c}$$

ノ六乗方根ヲ求ム、

$$\sqrt{4\sqrt[3]{9a^2x^4}} = 2\sqrt[3]{9a^2x^4}$$

然シテ第二百  
五十七章ニ由  
テ下ノ如シ、

$$2\sqrt[3]{9a^2x^4} = 2\sqrt[3]{9a^2x^4}$$

$$= 2\sqrt[3]{3ax^2}$$

答

第三

$(ac)^{\frac{2}{3}}$

ノ四乗方根ヲ求ム、

第二百五十六章ニ由テ、左式ヲ得、

$$\{(ac)^{\frac{2}{3}}\}^{\frac{1}{4}} = (ac)^{\frac{2}{3} \cdot \frac{1}{4}}$$

$$= (ac)^{\frac{1}{6}}$$

答

是ニ由テ左則ヲ得、

第一則 分數自乗標ヲ附シタル數ニ在テハ、

ムル所ノ方根ノ標目ヲ以テ本數ノ自乗標ヲ除

ス可シ、

第二則 開方標ヲ附シタル數ニ在テハ、開方標

下ノ數ニ求ムル所ノ方根ヲ開キ得ヘキ者アラ

ハ之ヲ開キ否ラリル者ハ求ムル所ノ方根ノ標

目ヲ以テ開方標目ニ乗シ方根數ノ乘法ニ於ケ

ルカ如ク其所得ヲ約ス可シ、

第三則 若シ方根ニ倍數アル時ハ其倍數ニ於

テ求ムル所ノ方根ヲ開キ得ヘキ者アラハ別ニ

之ヲ開キ否ラサル者ハ之ヲ開方標下ニ移ス可

設問

第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八
$2\sqrt{a}$ / 二方根	$a\sqrt[4]{a^2x^3}$ / 立方根	$2\sqrt[3]{98}$ / 四乗方根	$\frac{2}{3}\sqrt[5]{486}$ / 平方根	$49a^4\sqrt{abx}$ / 平方根	$5\sqrt{5}$ / 立方根	$\left(\frac{a^3x^6}{c^6y^3}\right)^{\frac{2}{5}}$ / 六乗方根	$\frac{4}{9}\sqrt[3]{\frac{4}{9}}$ / 四乗方根

第二百六十章 既ニ第二百五十六章ニ論辨シテ、左式ヲ載セタリ、

$$\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}} = \sqrt[m]{\sqrt[n]{a}} = \sqrt[n]{\sqrt[m]{a}}$$

今ヤ、多乗方根ヲ開クニ方テ、求ムル所ノ方根標目、若シ複數ナル時ハ、此式ヲ適用シテ、大ニ便宜ヲ得ヘシ、

設問

第一  
8603056 / 四乗方根ヲ求ム、

今ハ  $2 \times 2$  ナルヲ以テ、再ヒ問題ノ數ノ平方根

<p>五第</p> <p>91102976</p> <p>ノ</p> <p>六乗方根</p>	<p>三第</p> <p>1296</p> <p>ノ</p> <p>四乗方根</p>	<p>術</p> $\sqrt{117949} = 343$ $\sqrt[3]{343} = 7$ <p>答</p>
<p>六第</p> <p>65536</p> <p>ノ</p> <p>八乗方根</p>	<p>四第</p> <p>177978515625</p> <p>ノ</p> <p>六乗方根</p>	

<p>ノ 如 シ、</p> <p>今 5</p> <p>ハ、</p> <p>2x3</p> <p>ナルヲ以テ、六乗方根ヲ開クノ術左</p>	<p>第二</p> <p>ノ</p> <p>六乗方根ヲ求ム、</p>	<p>術</p> $\sqrt{117649} \sqrt{8603056} = 2916$ $\sqrt{2916} = 54$ <p>答</p>	<p>ヲ開テ、答ヲ得ルヲ左ノ如シ、</p>
---	------------------------------------	--	-----------------------



第七第

$$a^4 - 8a^3b + 24a^2b^2 - 32ab^3 + 16b^4$$

ノ四乗方根、

第八第

$$a^{12} + 6a^{10}b + 15a^8b^2 + 20a^6b^3 + 15a^4b^4 + 6a^2b^5 + b^6$$

ノ六乗方根、

自來標通論

第二百六十一章 左ノ三式ニ於テ  $m$   $n$  ハ、整數

ニシテ、或ハ正數ト為リ、或ハ負數ト為ルハ、前ニ

既ニ之ヲ論シタリ、

$$a^m \times a^n = a^{m+n}$$

$$\frac{a^m}{a^n} = a^{m-n}$$

$$(a^m)^n = a^{mn}$$

今其關涉スル所、普通ナルヲ證セント欲セハ、只  
 $m$   $n$  分數ナルモ、亦其式ニ合スルヲ示ス可シ、是  
 ニ於テ  $m$   $n$   $\frac{p}{q}$   $\frac{r}{s}$  ト為シ、 $n$   $s$   $r$   $s$  ト為ス時ハ、左

第一

$$a^{\frac{p}{q}} \times a^{\frac{r}{s}} = a^{\frac{p}{q} + \frac{r}{s}}$$

此式ノ真正ナルヲ證セント欲セ  
ハ、先ツ自乘標ノ分母ヲ通ス、

$$a^{\frac{p}{q}} \times a^{\frac{r}{s}} = a^{\frac{ps}{qs}} \times a^{\frac{qr}{qs}}$$

分數自乘標ノ性質  
(第二百二十二章) =  
從ヒ、此式ノ後項ハ  
次ノ如シ、

$$(a^{\frac{ps}{qs}})^{\frac{1}{qs}} \times (a^{\frac{qr}{qs}})^{\frac{1}{qs}}$$

而シテ此兩因  
子ノ開方標相  
同シキカ故ニ、  
次ノ如ク、之ヲ

變ス可シ、  
(第二百二十  
十七章)

$$(a^{ps} \times a^{qr})^{\frac{1}{qs}}$$

今  $ps$  及  $qr$  ハ、整數  
ナルカ故ニ、其所得  
ハ終ニ下ノ如シ、

$$(a^{ps+qr})^{\frac{1}{qs}} = a^{\frac{ps+qr}{qs}} = a^{\frac{p}{q} + \frac{r}{s}}$$

是即チ初式

$$a^{\frac{p}{q}} \times a^{\frac{r}{s}} = a^{\frac{p}{q} + \frac{r}{s}}$$

ノ正實ナル確證ナリ

第二

$$\frac{a^{\frac{p}{q}}}{a^{\frac{r}{s}}} = \frac{a^{\frac{ps}{qs}}}{a^{\frac{qn}{qs}}} = \frac{(a^{\frac{ps}{qs}})^{\frac{1}{qs}}}{(a^{\frac{qn}{qs}})^{\frac{1}{qs}}}$$

$$= \left( \frac{a^{\frac{ps}{qs}}}{a^{\frac{qn}{qs}}} \right)^{\frac{1}{qs}}$$

$$= \left( a^{\frac{ps}{qs} - \frac{qn}{qs}} \right)^{\frac{1}{qs}}$$

$$= a^{\frac{ps - qn}{qs}} = a^{\frac{p}{q} - \frac{r}{s}}$$

是即ヲ本式ノ實正ナルヲ證ス可シ、

此式ノ正實ナルヲ證セント欲セハ同上ノ變化ヲ為シテ、左式ヲ得ヘシ、

第三

$$x = \left( a^{\frac{p}{q}} \right)^{\frac{r}{s}} \dots \dots (一)$$

$$\left( a^{\frac{p}{q}} \right)^{\frac{r}{s}} = a^{\frac{pr}{qs}}$$

壹式ヲ  
乘方ス  
ト為ス

參ヲ  
乘方ス  
方ト為ス

$$x^{\frac{qs}{r}} = a^{\frac{pr}{s}} \dots (肆)$$

$$x^{\frac{qs}{r}} = \left( a^{\frac{p}{q}} \right)^{\frac{r}{s}} \dots (貳)$$

第二百五十五章ニ  
從ヒ、貳式ヲ變化ス、

$$x^{\frac{qs}{r}} = a^{\frac{pr}{qs}} \dots (參)$$

此式ノ正實ナルヲ知ラント欲セハ先ツ左式ヲ作ル可シ、

乘方根  
ヲ開ク、

$$x = a^{\frac{pr}{qs}} \dots (伍)$$

壹伍兩式ノ

x 數價ヲ比シテ

$$\left(a^{\frac{p}{q}}\right)^{\frac{r}{s}} = a^{\frac{pr}{qs}}$$

ノ眞正ナルヲ證ス可シ

是、故、ニ、乗、除、及、ヒ、乗、方、開、方、ニ、於、テ、ハ、自、乗、標、數、ハ、正、負、及、ヒ、整、分、ニ、拘、ラ、ス、皆、同、一、ノ、法、則、ヲ、適、用、ス、可、シ、

設問

第一

$$a^{\frac{1}{2}}b^{\frac{2}{3}} = a^{\frac{2}{3}}b^{\frac{1}{3}}$$

ヲ 乗シテ 其積ヲ 約ス可シ、

術

第二

$$\begin{aligned} \left(x^{\frac{2}{3}} \times x^{\frac{2}{5}}\right)^{\frac{3}{4}} &= \left(x^{\frac{16}{15}}\right)^{\frac{3}{4}} \\ &= x^{\frac{4}{5}} \end{aligned}$$

ヲ 約 ス 可 シ、

術

$$\begin{aligned} \left(x^{\frac{2}{3}} \times x^{\frac{2}{5}}\right)^{\frac{3}{4}} &= \left(x^{\frac{16}{15}}\right)^{\frac{3}{4}} \\ &= x^{\frac{4}{5}} \end{aligned}$$

答

第四

$$\sqrt[3]{x^2} - 2\sqrt{x} + 3\sqrt[3]{x}$$

ヲ

以

テ

$$x - 5\sqrt[6]{x^5} + \sqrt[3]{x^2} - 5\sqrt{x} - 6\sqrt[3]{x}$$

ヲ

除

ス

可

シ

術

$$x^{\frac{5}{4}} - 3x^{\frac{1}{2}} + x^{\frac{1}{4}}$$

$$x^{\frac{1}{2}} - 2x^{\frac{1}{4}} - 3$$

$$x^{\frac{5}{4}} - 3x + x^{\frac{3}{4}}$$

$$- 2x + 6x^{\frac{3}{4}} - 2x^{\frac{1}{2}}$$

$$- 3x^{\frac{3}{4}} + 9x^{\frac{1}{2}} - 3x^{\frac{1}{4}}$$

$$x^{\frac{5}{4}} - 5x + 4x^{\frac{3}{4}} + 7x^{\frac{1}{2}} - 3x^{\frac{1}{4}}$$

答

第三

$$x^{\frac{3}{4}} - 3x^{\frac{1}{2}} + x^{\frac{1}{4}}$$

$$x^{\frac{1}{2}} - 2x^{\frac{1}{4}} - 3$$

ヲ

衆

ス

可

シ

第十	第九	第八	第七	第六	第五
$a^{\frac{1}{2}} - a^{\frac{1}{4}}$	$(x^{\frac{1}{2}})^{\frac{4}{3}}$	$a^{\frac{2}{3}} c^{\frac{1}{3}}$	$a^{\frac{1}{4}}$	$a^2 b^{\frac{1}{4}}$	$x^{\frac{1}{2}}$
$=$	ヲ	ヲ	$a^{\frac{1}{2}}$	$=$	$x^{\frac{1}{3}}$
$a^{\frac{1}{4}} + 1$	以テ	以テ	$a^{\frac{2}{3}}$	$a^{\frac{1}{2}} b^{\frac{1}{4}}$	ヲ
ヲ	$(x^{\frac{3}{4}})^{\frac{2}{3}}$	$a^{\frac{1}{2}} c^{\frac{2}{3}}$	$a^{\frac{3}{4}}$	ヲ	ヲ
乗	ヲ	ヲ	相	乗	乗
ス	除	除	乗	ス	ス
可	ス	ス	ノ	可	可
シ	可	可	積	シ	シ
			ヲ		
			求		
			ム		

術	法
$x - 5\sqrt[6]{x^5} + 7\sqrt[3]{x^2} - 5\sqrt{x} - 6\sqrt[3]{x}$	$\sqrt[3]{x^2} - 2\sqrt{x} + 3\sqrt[3]{x}$
$x - 2\sqrt[6]{x^5} + 3\sqrt[3]{x^2}$	$\sqrt[3]{x^2} - 3\sqrt[6]{x} - 2$
$-3\sqrt[6]{x^5} + 4\sqrt[3]{x^2} - 5\sqrt{x}$	答
$-3\sqrt[6]{x^5} + 6\sqrt[3]{x^2} - 9\sqrt{x}$	
$-2\sqrt[3]{x^2} + 4\sqrt{x} - 6\sqrt[3]{x}$	
$-2\sqrt[3]{x^2} + 4\sqrt{x} - 6\sqrt[3]{x}$	

第十一

$$2\sqrt[3]{x^2} + \sqrt{xy}$$

$$= 3\sqrt{x} - \sqrt{xy}$$

ヲ 乗ス可シ

第十二

$$a^{\frac{1}{2}} - 2a^{-\frac{1}{4}} + a^{-1}$$

$$= a^{\frac{1}{4}} - a^{-\frac{1}{2}}$$

ヲ 乗ス可シ

第十三

$$\sqrt{a} + \sqrt{b}$$

$$= a - b$$

ヲ 除ス可シ

第十四

$$a^{\frac{1}{3}} - 1$$

$$= a^{\frac{5}{6}} - 2a^{\frac{1}{2}} + a^{\frac{1}{6}}$$

ヲ 除ス可シ

第十五

$$a^{\frac{5}{2}} + a^2 b^{\frac{2}{3}} + a^{\frac{3}{2}} b^{\frac{4}{3}} + ab^2 + a^{\frac{1}{2}} b^{\frac{3}{3}} + b^{\frac{10}{3}}$$

$$= a^{\frac{1}{2}} - b^{\frac{2}{3}}$$

ヲ 乗ス可シ

第十六

$$x^{\frac{2}{3}} + x^{\frac{1}{3}} a^{\frac{1}{3}} + a^{\frac{2}{3}}$$

$$= x^{\frac{4}{3}} + x^{\frac{2}{3}} a^{\frac{2}{3}} + a^{\frac{4}{3}}$$

ヲ 除ス可シ

以下ノ諸數ヲ約ス可シ、

七 十 第

$$\left(a^{\frac{1}{3}} a^{\frac{5}{7}}\right)^{\frac{7}{11}}$$

八 十 第

$$\left(\frac{1 \pm \sqrt{5}}{2}\right)^3$$

九 十 第

$$\left\{(a^m)^{\frac{1}{n}}(a^s)^{\frac{1}{n}}(c^m)^{\frac{1}{n}}\right\}^{nm}$$

$$\left\{\sqrt[n]{c}(\sqrt[n]{c})^n(\sqrt[n]{a})^n\right\}^{ms}$$

三 十 第

$$\left\{\frac{(\sqrt{5}+2)(\sqrt[4]{5}+\sqrt{2})(\sqrt[4]{5}-\sqrt{2})}{(\sqrt{13}+3)(\sqrt[4]{13}+\sqrt{3})(\sqrt[4]{13}-\sqrt{3})}\right\}^{\frac{1}{2}}$$

十 二 第

$$\left\{\frac{2\sqrt{3} \cdot 2\sqrt[3]{108}}{3\sqrt[3]{72} \cdot 3(3)^{\frac{1}{2}}}\right\}^{\frac{1}{2}}$$

一 廿 第

$$\left\{\frac{4}{5}\sqrt[3]{\frac{1}{5}} - 2\sqrt{\frac{1}{2}}\right\}^{\frac{1}{2}}$$

$$\left\{\frac{1}{2}\sqrt[3]{5} + \frac{5}{4}\sqrt[3]{2}\right\}$$

二 廿 第

$$\frac{(\sqrt{a}+\sqrt{b})(\sqrt{a}-\sqrt{b})}{(\sqrt[4]{a}+\sqrt[4]{b})(\sqrt[4]{a}-\sqrt[4]{b})}$$

想像數

第二百六十二章 前ニ第二百二十八章第三條

ニ曰ク、負數ノ偶數乗方根ハ皆視方根ナリト、即

チ想像數ニシテ、實ニ成立ツ可カラサル者ノ符

號ナリ、比如ハ $a^2$ ハ真方根ニ於テ適合ノ平方ナ

リ、而シテ之ニ負標ヲ附スレハ、其平方根ヲ開ク

能ハサルハ左式ニ於テ之ヲ見ル可シ、

$$(+a)^2 = +a^2$$

$$(-a)^2 = +a^2$$

代  
變  
算  
法



是ニ由テ之ヲ觀レハ、 $\sqrt{-a^2}$ ハ真方根ニ非スシテ所謂ル視方根、即チ想像數ナリ、然リ而シテ論理上及ヒ實學究理ノ際ニ方テハ、斯ノ如キ數ヲ得ルヲ少シトセス、故ニ其用法ヲ詳ニシ、其理由ヲ解スルハ、頗ル緊要ノ事トス、仍テ次章以下、之ニ關スル所ノ規則ヲ説示サント欲ス、

第二百六十三章 若シ一連ノ數量ニシテ、真數及ヒ想像數ヲ混淆スル時ハ、單ニ一部ノ想像數アルノ故ヲ以テ總テ想像數ト為ス可シ、  
 比如ハ左ノ如キ雙率ニシテ之ヲ一連ノ數量ト

見做セハ、一連總テ想像數ナリ、

$$4 + \sqrt{-3}$$

第二百六十四章 既ニ第二百二十七章ニ説ク所ニ從テ左ノ二式ヲ得、

$$\begin{aligned}\sqrt{-a} &= \sqrt{a \times (-1)} \\ &= \sqrt{a} \cdot \sqrt{-1}\end{aligned}$$

又

$$\begin{aligned}\sqrt{-a^2 - b^2 + 2ab} &= \sqrt{(a-b)^2 \times (-1)} \\ &= (a-b)\sqrt{-1}\end{aligned}$$

是故ニ若シ唯平方數ノミヲ以テ之ヲ視レハ想像數ハ皆次ノ如ク之ヲ變ス可シ、

$$a \pm b\sqrt{-1}$$

是ニ於テ $a$ ハ真方根ナリ、 $b$ ハ想像數ノ倍數ナリ、 $\sqrt{-1}$ ハ想像ノ因子ナリ、

故ニ想像數ヲ記スルニハ、單ニ $\sqrt{-1}$ ヲ以テスルヲ得ヘシ、

第二百六十五章 今想像數ノ乗除ヲ便宜ナラシメシノカ為ニ次ニ想像數ノ符號 $\sqrt{-1}$ ノ各乗方ヲ掲ケ其式ノ法則ヲ示ス、

$$(\sqrt{-1})^1 = +\sqrt{-1}$$

$$(\sqrt{-1})^2 = (\sqrt{-1}) \times (\sqrt{-1}) = -1$$

$$(\sqrt{-1})^3 = (-1) \times (\sqrt{-1}) = -\sqrt{-1}$$

$$(\sqrt{-1})^4 = (-\sqrt{-1}) \times (\sqrt{-1}) = +1$$

此順序ニ從ヒ、四乗以下ノ所得ニ想像數ヲ乗スレハ、此四式ノ如ク、五乗六乗七乗八乗等ノ式ヲ得ヘシ、

第二百六十六章 方根數乗除ノ常則ハ之ヲ想像數ニ適用スルニ、唯標記ハ法則ニ於テ變更スル所アルハミ、

比如ハ  $\sqrt{a} \sqrt{b}$  相乗ノ積ヲ求ム、

此ニ於テ真正ノ積ヲ得ント欲セハ、先ツ想像  
數ノ符號ヲ各因子ヨリ分割ス可シ、而テ其式

左ノ如シ、

術

$$\begin{aligned} \sqrt{-a} \times \sqrt{-b} &= \sqrt{a} \cdot \sqrt{-1} \times \sqrt{b} \cdot \sqrt{-1} \\ &= \sqrt{ab} \times (\sqrt{-1})^2 \\ &= \sqrt{ab} \times (-1) \\ &= -\sqrt{ab} \end{aligned}$$

是レ眞方根ニシテ、負  
數ナル者ナリ、

然リト雖、正方根數ノ常則(第二百五十三章)ニ從

テ相乗スレハ左ノ如シ、

術

$$\begin{aligned} \sqrt{-a} \times \sqrt{-b} &= \sqrt{(-a)(-b)} \\ &= +\sqrt{ab} \end{aligned}$$

此所得ハ、方根數ノ標記ニ於テ、  
過失アル者ナリ、

又初ノ術ニ從テ負數平方根ヲ相乗スレハ則チ  
左ノ如シ、

此ニ於テ同標ハ負數ト為リ、異標ハ正數ト為ル、仍テ左則ヲ得、

$$(-\sqrt{-a}) \times (-\sqrt{-b}) = +\sqrt{ab} \cdot (-1) = -\sqrt{ab}$$

$$(+\sqrt{-a}) \times (-\sqrt{-b}) = -\sqrt{ab} \cdot (-1) = +\sqrt{ab}$$

第一則 兩想像數ハ積ハ眞方根ニシテ其標記正負常則ニ反ス、

又同法ヲ以テ想像數ヲ相除スレハ左ノ如シ、

術

$$\frac{+\sqrt{-ab}}{+\sqrt{-a}} = \frac{+\sqrt{ab} \cdot \sqrt{-1}}{+\sqrt{a} \cdot \sqrt{-1}} = +\sqrt{b}$$

$$\frac{-\sqrt{-ab}}{+\sqrt{-a}} = \frac{-\sqrt{ab} \cdot \sqrt{-1}}{+\sqrt{a} \cdot \sqrt{-1}} = -\sqrt{b}$$

此ニ於テ同標ハ正數ト為リ、異標ハ負數ト為ル、仍テ左則ヲ得、

第二則 想像數相除ハ商ハ眞方根ニシテ其標記ハ正負常則ニ反ス、

第二百六十七章

設如ハ左ノ方程式アリ、

$a + b\sqrt{-1} = a' + b'\sqrt{-1} \dots\dots (壹)$

此ニ於テ  
a a' ハ真  
方根ナリ、  
今之ヲ移  
轉ス、

$a - a' = (b' - b)\sqrt{-1} \dots\dots (貳)$

此ニ於テ a a'  
ハ同數ナル  
論ヲ俟タス、

$a = a'$

今若シ a a' 不同トシ、  
式ノ前項ハ零ニ非スシテ、  
a > a' 或ハ a < a' トスル時ハ、  
貳式ハ變シ  
真方根ト為ル可シト

雖氏後項ニ於テ之ヲ觀レハ、  
數ナラサルヲ得ス、  
テ左ノ如シ、  
到底 a = a' ナル時ハ、  
零ニ非サレハ、  
貳式ハ變シ

$0 = (b' - b)\sqrt{-1}$

此ニ於テ b' b モ亦同數  
ニ合セス、  
b = b' ニ非サレハ、  
式

是故ニ兩想像數相同シケレハ、  
其真方根相同シ、  
ク其倍數モ亦相同シ、

第二百六十八章 上ニ説ク所ノ理由ハ、今之ヲ

左ノ設問ニ適用ス可シ、

設問

左ノ諸數ヲ相乘ス可シ、

第五	第一
$3+\sqrt{-5} \times 7-\sqrt{-5}$	$a\sqrt{-c} \times b\sqrt{-d}$
第六	第二
$\sqrt{a}+\sqrt{-c} \times \sqrt{-a}+\sqrt{c}$	$2\sqrt{-6} \times \sqrt{-15}$
	第三
	$-\sqrt{-ac} \times \sqrt{-15}$
	第四
	$3\sqrt{-2} \times \sqrt{5}$

第十一	第十	第九	第八	第七
$a-\sqrt{-a}$	$(a+\sqrt{-c})^2$	$\frac{\sqrt{-1}}{2\sqrt{-3}}$	$c\sqrt{-d}$	$3\sqrt{-2}$
ヲ以テ	ヲ開散ス可シ、	ヲ約ス可シ、	ヲ以テ	ヲ以テ
$a^2+\sqrt{-a}$			$a\sqrt{-b}$	$9\sqrt{-10}$
ヲ除ス可シ、			ヲ除ス可シ、	ヲ除ス可シ、

第十二

式中  $x, y$  の數價ヲ求ム、

$$a+y+x\sqrt{-c} = c+x+y\sqrt{-a}$$

平方根不開數

第二百六十九章 平方根不開數トハ、平方ニ適合セサル數ノ平方根ナリ、

第二百七十章 方根數若シ其約式ニ於テ、開方ニ適合セサルノ因子アル者ハ不開數ナリ、比如

ハ  $\sqrt{12}$  ハ不開數ナリ、何トナレハ、其約式  $\sqrt{12} = 2\sqrt{3}$  ニ於テ

$\sqrt{3}$  アルカ故ナリ、斯ノ如キ因子ヲ不開數ノ不合部ト名ツク、

第二百七十一章 數學ニ於テハ開方ニ適合ノ數ト雖モ、或ハ代數學ニ於テ不開數ト為ス可キ者アリ、

比如ハ  $\sqrt{a+2b}$  ハ代數學ニ於テ不開數ト為ス可キ者

ナリ、然リト雖氏  $a$  ハ十三ニシテ  $b$  ハ六ナル時  
ハ、左ノ如ク開方ニ適合ノ數ナリ、

$$a=13$$

$$b=6$$

$$\begin{aligned}\sqrt{a+2b} &= \sqrt{13+12} \\ &= \sqrt{25} \\ &= 5\end{aligned}$$

第二百七十二章 左ニ掲クル數條ハ、不開數ノ  
性質ニ關スル者ニシテ、論理上及ヒ實際ニ於テ

緊要ナル條件ナリ、蓋シ方根數ハ、專ラ不開數ヲ  
記スルノ用ニ供スル者タルカ故ナリ、

第一條 不合部相同シカラサル兩不開平方根  
ハ積ハ不合數ナリ、

設如ハ  $a\sqrt{b}$   $c\sqrt{d}$  ヲ以テ兩不開數ト為ス、其積ノ約  
式左ノ如シ、

$ac\sqrt{bd}$  此  $b$   $d$  ハ固ヨリ不同ノ數ヲ豫定シタル  
者ナリ、然レハ則チ其因子中、必ス彼此相

同シカラサル者アリ、是レ即チ其不合部タラサ  
ルヲ得ス、若シ否ラサレハ、此式ハ未タ約式ニア



ラサルナリ、故ニ此積

$$ac\sqrt{ba}$$

ハ不合數ナリト云フ、第

二百七十章、

第二條 不合部相同シ、カラサル、兩不開平方根、  
ハ和及ヒ差ハ必ス適合數ト相同シキヲ得ス、

設如ハ  $\sqrt{a}\sqrt{b}$  ハ兩不開數ナリ、

若シ此和ヲシテ、適合數ニ同シカ

ラシメハ、 $C$ ハ適合數ナラン、而シ

テ壹式ノ兩項ヲ自乗シテ  $a+b$  ヲ移

轉セハ、即チ下式ノ如シ、

$$\sqrt{a} + \sqrt{b} = c \dots (壹)$$

$$2\sqrt{ab} = c^2 - a - b \dots (貳)$$

此式ニ於テ之ヲ視レハ、適合數恰モ不合數ニ同  
シキニ似タリト雖、固ヨリ壹式既ニ真正ノ者  
ニ非ス、貳式モ亦決シテ成立ツ可カラサル者ナ  
リ、

又同法ヲ以テ不合部相同シカラサル兩不開平  
方根ノ差ハ適合數タル可カラサルヲ知ル可シ、  
第三條 不合部相同シカラサル兩不開平方根、  
ハ和及ヒ差ハ他ハ不開平方根ト相同シキヲ得  
ス、

若シ本條ヲ否ラストセハ、左式ノ如クニシテ其

Cハ適合數ト為リ、 $\sqrt{C}$ ハ不開數ト為ル可シ、

$$\sqrt{a} + \sqrt{b} = \sqrt{c}$$

兩項ヲ  
自來シ  
テ之ヲ  
移轉ス、

$$2\sqrt{ab} = c - a - b$$

此式ニ至テ其成立ツ可カ  
ラサルヲ知ル可シ、蓋シ不  
開數ハ適合數ト相同シキ  
ヲ能ハサルヲ以テナリ、

第四條 方程式ニ於テ適合數及ヒ不開平方根  
ヲ併有スル者ハ必ス其兩適合數相同シ、其兩  
不合部亦相同シ、  
設如ハ左式ノ如シ、

$$a + b\sqrt{x} = c + d\sqrt{y} \dots\dots (壹)$$

不開數  
既ニ約  
式タリ、  
今之ヲ  
移轉ス、

$$\sqrt{x} = \sqrt{y} \quad b\sqrt{x} - d\sqrt{y} = c - a \dots\dots (貳)$$

貳式ハ後項適合數ナルヲ  
以テ、兩不開數其不合部ヲ  
同フスルニアラサレハ、此  
式真正ナルヲ能ハス、

シ、  
故ニ不合部同等  
 $\sqrt{x} = \sqrt{y}$   
トスレハ、此式變シテ左ノ如

$(b-d)\sqrt{x} = c-a \dots (\text{參})$

是ニ至テ  $b-d$   $c-a$  ヲ以テ共ニ0ト為セハ、始  
メテ真正ノ式ト為ル可シ、否ラサレハ不  
開數、適合數ト相同シキヲ致ス可シ、故ニ  
壹式ノ兩適合數相同シク、兩不開數相同  
シト云フ、即チ左ノ如シ、

$b-d=0$

$c-a=0$

$a=c$

$b\sqrt{x} = d\sqrt{y}$

雙率不開平方根

第二百七十三章

雙率不開數トハ、雙率、一隻

或ハ兩率不開數ナル者ヲ謂フナリ、比如ハ  $3+\sqrt{5}$  及

ヒ  $\sqrt{7}+\sqrt{2}$  ハ雙率不開數ナリ、

第二百七十四章

若シ  $a \pm \sqrt{b}$  或ハ  $\sqrt{a} \pm \sqrt{b}$  ノ如キ雙率不

開數ヲ自乗シテ平方ト為ス時ハ、其所得モ亦雙  
率不開數ト為ル可シ、即チ左式ノ如シ、

$$\sqrt{x} + \sqrt{y} = \sqrt{a + \sqrt{b}} \dots (壹)$$

此式ノ後項ハ、不  
開數ナルカ故ニ、  
前項ノ兩率、若シ  
クハ一率必ス不  
開數ナル可シ、  
今兩項ヲ自乗シ  
テ次式ヲ得、

$$x + 2\sqrt{xy} + y = a + \sqrt{b} \dots (貳)$$

第二百  
七十一  
章第四  
條ニ從  
テ次ノ  
如シ、

$$x + y = a \dots (參)$$

$$2\sqrt{xy} = \sqrt{b} \dots (肆)$$

根ヲ開クノ規則ヲ得レト欲セハ、爰ニ左式ヲ設  
ク可シ、

第二百七十五章

$a \pm \sqrt{b}$   
ノ如キ雙率不開數ノ平方

是故ニ、  
 $a \pm \sqrt{b}$   
ハ如キ雙率不開數ハ時トシテ適合數  
ナルヲル可シ、

$$(3 + \sqrt{5})^2 = 14 + 6\sqrt{5}$$

$$(\sqrt{7} + \sqrt{2})^2 = 9 + 2\sqrt{14}$$

参ヨリ肆ヲ  
減シ其所得  
ノ平方根ヲ  
開ク、

$$\sqrt{x} - \sqrt{y} = \sqrt{a - \sqrt{b}} \dots (伍)$$

乘伍壹  
ス、ヲ =

$$x - y = \sqrt{a^2 - b} \dots (陸)$$

ス、ヲ陸参  
合トト

$$x = \frac{a + \sqrt{a^2 - b}}{2} \dots (柒)$$

$$y = \frac{a - \sqrt{a^2 - b}}{2} \dots (扒)$$

今  $a^2 - b$  若シ適合ノ平方タル時ハ、 $x, y$ ノ適合數ヲ  
ルハ、上式ニ於テ之ヲ見ル可シ、且ツ柒扒兩式ニ  
アル  $x, y$ ノ數價ハ明ニ壹伍兩式ニ合ス可シ是  
ニ由テ、雙率不開數ノ平方根ヲ開キ得ル、左ノ

如シ、

比如ハ  $a$ ヲ適合數ト為シ、 $\sqrt{b}$ ヲ方根數ト為シ、柒  
扒兩式ニ於テ  $x, y$ ノ數價ヲ求ム可シ、而シテ雙

率若シ壹式ニ於ケルカ如ク、 $a + \sqrt{b}$ ノ如キ者ハ、求ム

ル所ノ平方根  $\sqrt{x} + \sqrt{y}$ ノ如シ、

雙率若シ伍式ニ於ケルカ如ク、 $a - \sqrt{b}$ ノ如キ者ハ、求

ムル所ノ平方根  $\sqrt{x} - \sqrt{y}$ ノ如シ、

術

$$x = \frac{11 + \sqrt{121 + 320}}{2} = 16$$

$$y = \frac{11 - \sqrt{121 + 320}}{2} = -5$$

故

$$\sqrt{x} - \sqrt{y} = 4 - \sqrt{-5}$$

答

$$a = 11$$

$$\sqrt{b} = 8\sqrt{-5}$$

$$b = -320$$

此問  
= 於  
テ  
a  
b  
ハ  
下  
ノ  
如  
シ、

第二

$$11 - 8\sqrt{-5}$$

ノ  
平方根ヲ問フ、

術

$$x = \frac{7 + \sqrt{49 - 48}}{2} = 4$$

$$y = \frac{7 - \sqrt{49 - 48}}{2} = 3$$

是  
ニ  
由  
テ

$$\sqrt{x} + \sqrt{y} = 2 + \sqrt{3}$$

答

如  
シ、

此問

=

於

テ

$$a = 7$$

=

シ

テ、

$$\sqrt{b} = 4\sqrt{3}$$

即

チ

$$b = 48$$

ナリ、

故

=

左

第一

$$7 + 4\sqrt{3}$$

ノ

平方根

ヲ求

ム、

設問

九 第	四 第	左ノ諸數ノ平方根ヲ求ム
$np + 2m^2 - 2m\sqrt{np + m^2}$	$11 + 6\sqrt{2}$	
十 第	五 第	
$60 + 26\sqrt{60 - 6^2}$	$7 - 4\sqrt{3}$	
一十 第	六 第	
$17 + 30\sqrt{-2}$	$7 - 2\sqrt{10}$	
	七 第	
	$94 + 42\sqrt{5}$	
	八 第	
	$28 + 10\sqrt{3}$	

ノ a 此	第 三
如 b =	
シ、ハ 於	$5m^2 - 0 + 4m\sqrt{m^2 - 0}$
次 テ	ノ平方根ヲ問フ
$a = 5m^2 - 0$	
$b = 16m^4 - 16m^2 - 0$	
	術
$x = \frac{5m^2 - 0 + \sqrt{(5m^2 - 0)^2 - (16m^4 - 16m^2 - 0)}}{2} = 4m^2$	
$y = \frac{5m^2 - 0 - \sqrt{(5m^2 - 0)^2 - (16m^4 - 16m^2 - 0)}}{2} = m^2 - 0$	
故	
$\sqrt{x} + \sqrt{y} = 2m + \sqrt{m^2 - 0}$	答

左ノ諸數ノ數價ヲ求ム、

第二十第

$$\sqrt{16+30\sqrt{-1}} + \sqrt{16-30\sqrt{-1}}$$

三十第

$$\sqrt{11+6\sqrt{2}} + \sqrt{7-2\sqrt{10}}$$

四十第

$$\sqrt{31+12\sqrt{-5}} + \sqrt{-1+4\sqrt{-5}}$$

五十第

$$\sqrt[4]{17+12\sqrt{2}}$$

不開數變化

第二百七十六章 分母不開數ナル分數ハ時ト  
シテ、分母ヲ適合數ト為スヲ要用トスル者ア  
リ、然スレハ則チ、其分子ノ數價ヲ算出スルヲ容  
易ナルヲ以テ、更ニ分數ヲ約ス可シ、斯ノ如キ變  
化ヲ成スノ法ハ、毎ニ分母子ニ同因子ヲ乗スル  
ニ在リ、

第二百七十七章 乗術ヲ以テ不開數ノ開方標  
ヲ轍シ去ルノ術ヲ不開數變化ト云フ、而シテ此  
術ヲ行ハシト欲セハ、當ニ何ノ因子ヲ乗スヘキ  
ヲ知ラサル可カラス、今要用ノ二三例ヲ掲ケテ



之ヲ考定ス可シ、

第二百七十八章 單率不開數ヲ變化スヘキ因子ヲ見ルノ法アリ、

是例ニ於テ當ニ相乘スヘキ因子ハ一箇

ト分數自乘標トノ差ヲ附シタル同數ナ

ルハ、固ヨリナリ、即チ下式ノ如シ、

第一 不開數 $\sqrt[n]{a}$ ヲ變化シテ適合數ト為ス、

今之ニ乘スヘキ 適合數

因子ハ $\sqrt[n]{a}$ ナリ、

$$\sqrt[n]{a} \times \sqrt[n]{a} = a$$

$$a^{\frac{1}{n}} \times a^{1-\frac{1}{n}} = a$$

第二

不開數

$$x^{\frac{3}{5}}$$

ヲ變シテ適合數ト為ス、

今之ニ乘スヘキ

因子ハ $x^{\frac{2}{5}}$ ナリ、

$$x^{\frac{3}{5}} \times x^{\frac{2}{5}} = x^{\frac{5}{5}} = x$$

第二百七十九章

$$a \pm \sqrt[n]{b}$$

或ハ $\pm$ ノ如キ不開數ニシ

$$\sqrt[n]{a} \pm \sqrt[n]{b}$$

テ、其 $m$ ルハ各ニノ幾乗方ナル者ヲ、適合數ト為スヘキ因子ヲ求ムルノ法アリ、  
凡ソ二數ノ和ト差トノ積ハ、二數平方ノ差ニ同

シキカ故ニ、此例ニ於テ雙率ハ、反對ノ標記ヲ以テ連接シタル同率ヲ以テ之ニ乗スレハ、其積ノ標目ハ、各本標目ノ半ナル可シ、而シテmル若シニノ幾乗方ナル時ハ、此術ヲ反復シテ遂ニ適合數ト為ル可シ、

第一

不開數  $a + \sqrt{c}$

ヲ變シテ適合數ト為ス、

今之ニ乗スヘキ

因子ハ  $a - \sqrt{c}$  ナリ、

$$(a + \sqrt{c})(a - \sqrt{c}) = a^2 - c$$

適合數

第二

不開數

$\sqrt{a} - \sqrt{x}$

ヲ變シテ適合數ト為ス、

$$(\sqrt{a} - \sqrt{x})(\sqrt{a} + \sqrt{x}) = a - x$$

$$(a - x)(a + x) = a^2 - x^2$$

適合數

此ニ於テ相乗スル所ノ總因子ハ則テ下ノ如シ、

$$(\sqrt{a} + \sqrt{x})(a + x)$$

三率モ亦二乗方根數ノミナル時ハ、同上ノ法ヲ以テ變化ス可シ、

第三

不開數

$$\sqrt{5} + \sqrt{2} - \sqrt{3}$$

ヲ變化スルヲ左ノ如シ、

術

$$\sqrt{5} + \sqrt{2} - \sqrt{3}$$

$$\sqrt{5} + \sqrt{2} + \sqrt{3}$$

$$5 + \sqrt{10} - \sqrt{15}$$

$$\sqrt{10} + 2 - \sqrt{6}$$

$$\sqrt{15} + \sqrt{6} - 3$$

$$4 + 2\sqrt{10}$$

$$4 - 2\sqrt{10}$$

$$16 - 40 = -24$$

通合數

總因子

$$(\sqrt{5} + \sqrt{2} - \sqrt{3})(4 - 2\sqrt{10})$$

是ニ於テ三率ノ標記ハ、宜シク其一ヲ變更シテ之ニ乗スヘシ、復タ其積ニ術ヲ施スヲ前ノ如シ、

第二百八十章

各種ノ雙率不開數ヲ變化スヘ

キ因子ヲ求ムルノ法アリ、

比如ハ  $a^{\frac{1}{r}} \pm b^{\frac{1}{s}}$  ヲ以テ雙率ノ通式ト為ス、

$$a^{\frac{1}{r}} \pm b^{\frac{1}{s}}$$

此ニ於テ兩率ヲ  $x, y$  ト為シ、 $r, s$  ノ最小公除數

ヲ  $n$  ト為ス時ハ左ノ如シ、

$$x = a^{\frac{1}{r}}$$

$$y = b^{\frac{1}{s}}$$

$$x^n \pm y^n$$

通合數

然リ而シテ  $n$  奇數ナル時ハ、

$$x + y$$

ヲ以テ

$$x^n + y^n$$

ヲ整除

ス可ク、 $n$  偶數ナル時ハ、 $x^n - y^n$ ヲ整除ス可シ、又  $x - y$ ハ、

$n$ ノ奇偶ニ拘ハラズ  $x^n - y^n$ ヲ整除ス可シ、(第八十九

章、此等ノ整商ハ、各法ヲ變化シテ、適合數ト為ス

ハキ因子ナリ、故ニ今  $Q$ ヲ以テ求ムル所ノ因子ト為セハ、則チ左ノ如シ、

壹  $Q = \frac{x^n + y^n}{x + y}$

$n$  奇數ナル時  $a^{\frac{1}{n}} + b^{\frac{1}{n}}$ ノ因子、

貳  $Q = \frac{x^n - y^n}{x + y}$

$n$  偶數ナル時  $a^{\frac{1}{n}} + b^{\frac{1}{n}}$ ノ因子、

参  $Q = \frac{x^n - y^n}{x - y}$

$n$ ノ奇偶ニ拘ハラズ  $a^{\frac{1}{n}} - b^{\frac{1}{n}}$ ノ因子、

第一 不開數  $a^{\frac{1}{2}} + b^{\frac{1}{2}}$ ヲ適合數ト為ス

是ニ於テ、 $n$ ハ偶數  $n = 6$ ナルヲ以テ貳式ニ從テ左ノ如シ、

代数学卷三	第五 $\frac{5}{\sqrt{7}-\sqrt{3}}$	第一 $\frac{a}{\sqrt{c}}$	以上説ク所ノ法式ハ、以テ左ノ設問ニ適用ス可シ、 設問 左ノ分數ヲ變シテ適合分母ト為ス可シ、
二二	第六 $\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{a}-\sqrt{c}}$	第二 $\frac{\sqrt{10}-\sqrt{15}}{\sqrt{6}}$	
二二	第七 $\frac{\sqrt{11}+\sqrt{5}}{\sqrt{11}-\sqrt{5}}$	第三 $\frac{x}{\sqrt[3]{a}}$	
		第四 $\frac{\sqrt{2}}{\sqrt[3]{9}}$	

術

$$1 = \frac{x^6 - y^6}{x + y} = \frac{a^3 - b^2}{a^{\frac{1}{2}} + b^{\frac{1}{3}}} = a^{\frac{5}{2}} - a^2 b^{\frac{1}{3}} + a^{\frac{3}{2}} b^{\frac{2}{3}} - ab + a^{\frac{1}{2}} b^{\frac{4}{3}} - b^{\frac{5}{3}}$$

因子

$$(a^{\frac{1}{2}} - b^{\frac{1}{3}}) \times (a^{\frac{5}{2}} - a^2 b^{\frac{1}{3}} + a^{\frac{3}{2}} b^{\frac{2}{3}} - ab + a^{\frac{1}{2}} b^{\frac{4}{3}} - b^{\frac{5}{3}}) = a^3 - b^2$$

適合數

左ノ分數ヲ約ス可シ、

第八

$$\frac{8}{\sqrt{11} + \sqrt{3}}$$

第九

$$\frac{\sqrt{10} + \sqrt{6}}{\sqrt{10} - \sqrt{6}}$$

第十

$$\frac{\sqrt{5} - \sqrt{-3}}{\sqrt{5} + \sqrt{-3}}$$

第十一

$$\frac{(3 + \sqrt{3})(3 + \sqrt{5})(\sqrt{5} - 2)}{(5 - \sqrt{5})(\sqrt{3} + 1)}$$

第十二

$$\frac{1 + a + \sqrt{1 - a^2}}{1 + a - \sqrt{1 - a^2}}$$

第十三

$$\sqrt{5} - \sqrt[4]{2}$$

ヲ變化スヘキ因子ヲ求ム、

第十四

$$\frac{a^{\frac{1}{2}}b^{\frac{2}{3}}}{a^{\frac{1}{2}} - b^{\frac{2}{3}}}$$

ノ約式ヲ問フ、

方根方程式

第二百八十一章 方根方程式トハ、方程式中ニ開方標ヲ附シタル未知數アル者ヲ謂フナリ、第二百八十二章 方根方程式ヲ解クニ方テハ、先ツ未知諸率ヲ開方ニ適合セシムルヲ以テ、第一要務ト為ス、若シ分數ニ在テハ、既ニ前ニ說ク所ノ法式ヲ以テ之ヲ變化ス可シト雖、通常間

方術ヲ用フ、

左ニ掲クル例ハ方根數ヲ有ツ所ノ一次方程式ナリ、

第一

術

$$\sqrt{x+11} + \sqrt{x-4} = 5 \quad \sqrt{x+11} + \sqrt{x-4} = 5$$

轉移

$$\sqrt{x+11} = 5 - \sqrt{x-4}$$

約自  
式架

$$x+11 = x+21 - 10\sqrt{x-4}$$

合移  
一轉

$$\sqrt{x-4} = 1$$

約自  
式架

$$x = 5$$

式中  $x$  ノ數價ヲ求メ

第二

術

$$\frac{\sqrt{x}-\sqrt{x-5}}{\sqrt{x}+\sqrt{x-5}} = \frac{4x-3}{5} \quad \frac{\sqrt{x}-\sqrt{x-5}}{\sqrt{x}+\sqrt{x-5}} = \frac{4x-3}{5}$$

分  
子  
ヲ  
以  
テ  
分  
母  
子  
ニ  
架  
ス  
(第二章、  
第十九章)

式中  $x$  ノ問フ、

$$\frac{2x-5-2\sqrt{x^2-5x}}{5} = \frac{4x-35}{5}$$

分  
數  
ヲ  
省  
キ  
移  
合  
一  
ス  
轉

$$-2\sqrt{x^2-5x} = 5x - 30$$

數 公 最  
除 小

$$x-a=(\sqrt{x}+\sqrt{a})(\sqrt{x}-\sqrt{a})$$

術

$$\frac{c}{\sqrt{x}+\sqrt{a}} + \frac{m\sqrt{a}}{x-a} = \frac{m}{\sqrt{x}-\sqrt{a}}$$

$$c(\sqrt{x}-\sqrt{a})+m\sqrt{a}=m(\sqrt{x}+\sqrt{a})$$

$$(c-m)\sqrt{x}=c\sqrt{a}$$

$$\sqrt{x}=\frac{c\sqrt{a}}{c-m}$$

$$x=\frac{ac^2}{(c-m)^2}$$

答

式 中 諸 分 母 の 最 小 公 除 數 を 次 の 如 き 方  
問 題 を 解 く の 術 左 の 如 し

第 三

$$\frac{c}{\sqrt{c}+\sqrt{a}} + \frac{m\sqrt{a}}{x-a} = \frac{m}{\sqrt{x}-\sqrt{a}}$$

式 中 の  $x$  を 求 る

之 二  
ヲ ヲ  
除 以  
ス テ

$$-\sqrt{x^2-5x}=x-15$$

約 自  
式 乗

$$25x=225$$

$$x=9$$



以上説明スル所ニ從ヒ、方根方程式ヲ解クニ方  
テ左ノ二條ヲ會得ス可シ、

第一條 時トシテハ、各率ヲ移轉スルヨリ先ニ、  
分數諸率ヲ開方ニ適合セシムルヲ以テ、便トス  
ルヲアリ、

第二條 累方術ヲ施スヨリ先ニ、務メテ方程式  
ヲ約ス可シ、又累方ノ後ニハ、所得簡約ヲ要スル  
カ故ニ、兩項各率ノ位置ニ注意ス可シ、

設問

左ノ各方程式ニ於テ未知ノ數價ヲ求ム、

二 第	一 第
$x+3=\sqrt{x^2-4x+59}$	$\sqrt{x+7}+\sqrt{x}=7$
四 第	三 第
$\sqrt[6]{x+2\sqrt{a+x}}=\sqrt[3]{a-\sqrt{a+x}}$	$\sqrt{\sqrt{x-48}-\sqrt{x}}=\sqrt[4]{x}$
六 第	五 第
$\frac{\sqrt{1-x}}{\sqrt{1+x}}+\frac{1+x}{\sqrt{1-x^2}}=\frac{3x}{\sqrt{1-x^2}}$	$\frac{a}{\sqrt{x}}+\frac{\sqrt{x}}{c}=\sqrt{\frac{n}{x}}$
九 第	七 第
$2\sqrt{x}-2\sqrt{x-32}=\sqrt{32}$	$\sqrt{c+x}=\frac{\sqrt{a+x^2}}{\sqrt{0+x}}$
十 第	八 第
$\frac{a}{\sqrt{x-2}}-\frac{a+c}{x-4}=\frac{c}{\sqrt{x+2}}$	$x-\sqrt{9+x\sqrt{x^2-3}}=3$

二 廿 第	一 廿 第
$\sqrt{5+x} + \sqrt{x} = \frac{15}{\sqrt{5+x}}$	$\sqrt[3]{64+x^2-8x} = \frac{4+x}{\sqrt[3]{4+x}}$
三 廿 第	
$\sqrt{x+\sqrt{x}} - \sqrt{x-\sqrt{x}} = \frac{3}{2} \left( \frac{x}{x+\sqrt{x}} \right)^{\frac{1}{2}}$	
七 廿 第	四 廿 第
$\frac{\sqrt{x} + \sqrt{x-a}}{\sqrt{x} - \sqrt{x-a}} = \frac{n^2 a}{x-a}$	$\frac{\sqrt{ax}-b}{\sqrt{ax}+b} = \frac{3\sqrt{ax}-2b}{3\sqrt{ax}+5b}$
	五 廿 第
	$\frac{\sqrt{4x+1} + \sqrt{4x}}{\sqrt{4x-1} - \sqrt{4x}} = 9$
	六 廿 第
	$\frac{3\sqrt{x}-4}{\sqrt{x}+2} = \frac{3\sqrt{x}+15}{\sqrt{x}+40}$

二 十 第	一 十 第
$\sqrt[3]{a^3-3a^2x+x^2\sqrt{3a-x}} = a-x$	$\frac{\sqrt{mx}-\sqrt{m}}{\sqrt{cx}-\sqrt{c}} = \frac{\sqrt{x+m}}{\sqrt{x+c}}$
七 十 第	三 十 第
$\sqrt[3]{5+x} + \sqrt[3]{5-x} = \sqrt[3]{10}$	$x + \sqrt{c^2-ax} = \frac{c^2}{\sqrt{c^2-ax}}$
八 十 第	四 十 第
$\sqrt{x} + \sqrt{a+x} = \frac{2a}{\sqrt{a+x}}$	$\frac{1}{x} + \frac{1}{5} = \sqrt{\frac{1}{25} + \frac{1}{x}} + \sqrt{\frac{1}{5} + \frac{1}{x}}$
九 十 第	五 十 第
$x+a = \sqrt{a^2+x}\sqrt{b^2+x^2}$	$\sqrt{a-x} = \sqrt[4]{a+x^2}$
十 二 第	六 十 第
$\frac{\sqrt{6x}-2}{\sqrt{6x}+2} = \frac{4\sqrt{6x}-6}{4\sqrt{6x}+6}$	$\frac{\sqrt[4]{1+x}}{\sqrt{2}\sqrt{x}} = \frac{\sqrt{2+\sqrt{x}}}{\sqrt[4]{4+x}}$

代數學卷之三終

代數學卷之三答式

東京

石川

彝

譯

單率集方之部

一第	一第	一十第
$x^{12}$	$a^2 b^4 x^8$	$-a^{14} x^{21}$
二第	七第	二十第
$y^{21}$	$125 a^6 x^3$	$81 c^4 d^8$
三第	八第	三十第
$x^{6m}$	$64 a^1 b^6$	$216 a^3 b^6$
四第	九第	四十第
$x^{mn}$	$256 a^4$	$-125 a^9 b^{12}$
五第	十第	五十第
$a^3 x^6$	$-64 a^3$	$a^{4m} b^{4n}$

代數學卷之三答式

九第	五第	一第	分數乘方之部
$\frac{x^{x^2}}{y^{2x}}$	$\frac{15625}{a^6 b^6 c^6}$	$\frac{9a^2}{b^3 c^4}$	
	六第	二第	
	$\frac{32x^{5m}}{243a^{5n}b^{5c}}$	$\frac{a^6}{27x^{12}}$	
	七第	三第	
	$\pm \frac{a^n b^n c^n}{x^n y^n z^n}$	$\frac{1024a^{10}b^5}{16807x^7}$	
	八第	四第	
	$\frac{a^{mn^2}}{c^{m^2n}}$	$\frac{a^4 x^{12}}{x^4 y^4}$	

六第	一第	又	六十第	代數卷之三
$a^n b^{n^2} c^{n^3} d^{n^4}$	$x^{mn} y^{n^2}$		$a^{2m}$	
	二第		七十第	
	$x^{m^2} y^{mn}$		$-x^{5n}$	
	三第		八十第	
	$x^{m^3}$		$9a^{20} b^{20}$	
	四第		九十第	
	$x^{m^4}$		$-128a^{7m} x^{3+2n}$	
	五第		十二第	
	$x^{m^2-1} y^{m+1}$		$\pm a^m b^m c^m$	

三第	一第
$1+4x-2x^2-12x^3+9x^4$	$4x^4+12x^2y+9y^2$
二第	
$125x^3-75x^2y^2+15xy^4-y^6$	
四第	
$72a^3+54a^2b+27a^2c+36ab^2+36abc+8b^3+9ac^2+12b^2c+6bc^2+c^3$	
五第	
$a^7+7a^6b+21a^5b^2+35a^4b^3+35a^3b^4+21a^2b^5+7ab^6+b^7$	

六第	一第
$\frac{1}{81}a^8x^{-4}y^4$	$a^{-6}b^3$
七第	二第
$\pm a^{m^2}y^{-mn}$	$b^6c^{-4}$
八第	三第
$x^{-m^{-1}}$	$\frac{1}{8}x^{-9}y^{3m}$
九第	四第
$16a$	$16a^{2m}b^{-2n}$
十第	五第
$a^{8m}b^{-4m}$	$c^{10}d^{-5x}m^{20}$

第一	$a^2 + 2ab + 2ac + b^2 + 2bc + c^2$
第二	$a^2 + 2ab + 2ac + 2ad + b^2 + 2bc + 2bd + c^2 + 2cd + d^2$
第三	$a^2 + 2ab + 2ac + 2ad + 2ae + b^2 + 2bc + 2bd + 2be + c^2 + 2cd + 2ce + d^2 + 2de + e^2$
第四	$x^2 - 2xy + 2xz + y^2 - 2yz + z^2$

復率平方之部

第六	$x^8 - 8x^7y + 28x^6y^2 - 56x^5y^3 + 70x^4y^4 - 56x^3y^5 + 28x^2y^6 - 8xy^7 + y^8$
第七	$a^4c^{-4} + 2 + a^{-4}c^4$
第八	$a^6 + 3a^4 + 6a^2 + 7 + 6a^{-2} + 3a^{-4} + a^{-6}$
第九	$a^{3m} + 3a^{2m}x^n + 3a^mx^{2n} + x^{3n}$

代數學卷之三

三十第	十第	六第	一第	單率開平方之部
$\pm 9a^{-2}b^3$	$3a^{\frac{2}{3}}x^{\frac{1}{3}}$	$-6ay^3$	$\pm 7ax^2$	
四十第	又	七第	二第	
$-6a^{-n}c^{-\frac{2}{3}}$	$3\sqrt[3]{a^2x}$	$9a^2x^4$	$\pm 50^5b$	
五十第	一十第	八第	三第	
$3a^{-1}b^{-2}$	$-2x^2y^{\frac{4}{5}}$	$\pm 4ax^2$	$\pm 12ac^2xy$	
六十第	又	九第	四第	
$a^ny^m$	$-2x^2\sqrt[5]{y^7}$	$\pm 2a^{\frac{1}{7}}$	$5a$	
七十第	二十第	又	五第	
$x^ny^nz^3$	$a^3b^{\frac{m}{n}}$	$\pm 2\sqrt[4]{a}$	$-4x^2$	

五第
$a^2-4ab+6a^2b-2ac+4b^2-12ab^2+4bc+9a^2b^2-6abc$ $+c^2$
六第
$1+2a+3a^2-4a^3+3a^4-2a^5+a^6$
七第
$12a^3x-24ax^3-30axx+4a^4-7a^2x^2-20a^2+16x^4+$ $40x^2+25$
八第
$1-4x-2y^2+2xy+2x^2+4xy^2-4x^2y+4x^3+y^4-$ $2xy^3-2x^3y+3x^2y^2+x^4$

一第	真數開平方之部	一十第	六第
85		$a^{2m} + 3a^m c^n + c^{2n}$	$3x^5 - 5x^2 y - 4xy^2 + 6y^3$
二第			七第
329			$a^2 - 3bc + 2cd - d^2$
三第			八第
807			$a^2 - \frac{ab}{2} + \frac{b^2}{4}$
四第			九第
987			$x^4 - 3x + -2$
五第			十第
2258			$ab^{-1} - 5 + a^{-1}b$

一第	複率開平方之部	三廿第	八十第
$a + b + c$		$\pm(a-x)y^2$	$\pm \frac{2ax^2}{3a}$
二第		四廿第	九十第
$a^2 - 3b + 2$		$(x^2 - 1)(x + 1)^2$	$\frac{5ab^2}{2xy^4}$
三第		五廿第	廿第
$x^3 + 2x^2 - x + 1$		$\pm(x^2 y^2 - xy^3)$	$\pm \frac{5a^3}{4}$
四第			一十第
$1 - a + a^2 - a^3$			$\frac{ax^3}{c^2 y}$
五第			二廿第
$2a^2 b - 3ab + 2ab^2$			$a^{\frac{5}{n}} b^{\frac{1}{n}} c^{\frac{1}{n}}$



六第	一第	複率開立方之部	六第
$x^3 - x^2 + x - 1$	$3a + 4$		2.64575131+
七第	二第		七第
$2a - ab + 3b^2$	$x^2 + 2x - 4$		11.18034-
八第	三第		
$x^2 - 4x + \frac{1}{4}$	$2x^2 - 3x + 1$		
九第	四第		
$x^3 + 2x^2 - 4x - 8$	$a^2 + 3ab - b^2$		
	五第		
	$a^3 - 2a^2 + 5a - 2$		

一第	一十第	六第	開平方約法之部
7.4833147+	3.33016+	8145	
二第	二十第	七第	
37416573+	$\frac{37}{109}$	42578	
三第	三十第	八第	
4.2426+	$\frac{1}{10101}$	.583	
四第	四十第	九第	
4.358898+	$\frac{7}{12}$	.0724	
五第	五十第	十第	
7.2431346+	2.3604-	21.8403+	

六第 $x\sqrt{x-a^2}$	一第 $5\sqrt{3}$	方根約法第一例之部	六第 $11.44740066+$
七第 $12a\sqrt[3]{4}$	二第 $7a\sqrt{2}$		七第 $1.051963+$
八第 $6ax\sqrt{7a}$	三第 $2x\sqrt{3y}$		
九第 $a\sqrt[3]{1+b^2}$	四第 $3x\sqrt[3]{2x}$		
十第 $(x-y)^2\sqrt{2x}$	五第 $12\sqrt[3]{4}$		

一第 $1.442249+$	開立方約法之部	一十第 $10201$	六第 $5243$	第一 $53$	真數開平方之部
二第 $1.912931+$		二十第 $321.44$	七第 $5042$	第二 $83$	
三第 $5.38321261+$		三十第 $111111$	八第 $4726$	第三 $635$	
四第 $32.673859+$		四十第 $.55555+$	九第 $9009$	第四 $708$	
五第 $2.274222+$		五十第 $.1618$	十第 $12.08$	第五 $228$	

二第	一第	方根約法第二例之部	七第
$\sqrt[3]{125a^6x^3y^9}$	$\sqrt{a^2b^3}$		$\frac{1}{7}\sqrt{10}$
三第			八第
$(a^4-4a^3cx+6a^2c^2x^2-4ac^3x^3+c^4x^4)^{\frac{1}{2}}$			$\frac{1}{y}\sqrt{ab}$
六第	四第		
$\sqrt{2a^3-8a^2b+8ab^2}$	$\sqrt{32a^2xy}$		
七第	五第		
$\left(\frac{a}{c}-\frac{a^3}{c^3}\right)^{\frac{1}{2}}$	$\sqrt[3]{27x^7-27x^6y}$		
八第			
$\left(x-\frac{a}{x}+\frac{a^2}{x^3}-\frac{a^3}{x^5}\right)^{\frac{1}{2}}$			

三第	六十第	一十第	又
$\frac{3}{4}\sqrt{10}$	$a^m c^m \sqrt[3]{a^m c^{2m}}$	$(a^2-b^2)\sqrt{2b}$	
四第	七十第	二十第	
$\frac{1}{2}\sqrt[3]{75}$	$x^2y(2-3x^ny^{2m})^{\frac{1}{n}}$	$5b^2(b-1)^{\frac{1}{2}}$	
五第	八十第	三十第	
$\frac{5}{21}\sqrt{6}$	$c^2(c^n-a^{mn})^{\frac{1}{n}}$	$ab(2a^2-3b^2)^{\frac{1}{5}}$	
六第		四十第	
$\frac{2}{3}\sqrt{5a}$		$a^2(ab^2+a^2b)^{\frac{1}{2}}$	
		五十第	
		$2a^nx^{2m}\sqrt{2}$	

六第	一第	方根加法之部	七第
$\frac{37}{12}\sqrt[3]{3}$	$6a\sqrt{x}$		$\sqrt[6]{(x-y)^3}$
七第	二第		$\sqrt[6]{(x+y)^3}$
$\frac{61}{40}\sqrt{6}$	$18\sqrt{2}$		$\sqrt[6]{x^2-y^2}$
八第	三第		八第
$10m\sqrt{ab}$	$10\sqrt[3]{5}$		$\sqrt[2mn]{a^{mn}x^{mn}}$
九第	四第		$\sqrt[2mn]{x^{2n}y^{2n}}$
$10ac\sqrt{x-y}$	$19\sqrt[3]{4}$		$\sqrt[2mn]{c^{2n}c^{2n}}$
十第	五第		
$(c-a)\sqrt{5m}$	$\sqrt{2}$		

三第			第一
$(a-b)^{\frac{1}{6}}$			$a^{\frac{6}{12}}$
$(a+b)^{\frac{1}{6}}$			$(c^4d^4)^{\frac{1}{12}}$
即			$(a^6c^3)^{\frac{1}{12}}$
$(a^3-3a^2b+3ab^2-b^3)^{\frac{1}{6}}$			
$(a+4a^3b+6a^2b^2+4ab^3+b^4)^{\frac{1}{6}}$			
六第	第五	四第	第二
$\sqrt[12]{a^{24}}$	$\sqrt[30]{1024}$	$\sqrt[12]{a^{12}}$	$(81a^8x^4)^{\frac{1}{12}}$
$\sqrt[12]{5625x^6}$	$\sqrt[20]{32}$	$\sqrt[12]{a^6c^6}$	$(8a^3x^6)^{\frac{1}{12}}$
$\sqrt[12]{16c^4x^4}$	$\sqrt[20]{16}$	$\sqrt[12]{a^8x^4}$	$(25a^6x^{10})^{\frac{1}{12}}$
$\sqrt[12]{54a^6x^3}$		$\sqrt[12]{8a^3c^6}$	

方根約法第三例之部

九第	五第	一第	方根減法之部
$\sqrt[6]{225000}$	$12\sqrt[3]{7}$	$30\sqrt{1}$	
十第	六第	二第	
$\sqrt[6]{\frac{x}{y}}$	$5ac^2x\sqrt[6]{a^3x}$	$24\sqrt{6}$	
一十第	七第	三第	
$\frac{a}{x}\sqrt[4]{a^2b^2c}$	$xyz(x^2y^3z^5)^{\frac{1}{12}}$	24	
	八第	四第	
	$\sqrt[12]{(x^2-y^3)^8(x+y)}$	$120\sqrt{3}$	

六第	一第	一十第	方根減法之部
$(c-d)(x^2-3x)^{\frac{1}{3}}$	$8\sqrt{15}$	$3x(\sqrt[3]{c}+\sqrt[3]{a})$	
七第	二第	二十第	
$b(a-b)^{\frac{1}{2}}$	$5(\sqrt{3}-\sqrt{2})$	$3ax(c-d)^{\frac{1}{3}}$	
八第	三第	三十第	
$\frac{2ab}{x^2-1}\sqrt{x^2-1}$	$(12a^2-3a)\sqrt{b}$	$2\sqrt{a^2-b^2}$	
	四第	四十第	
	$\frac{2}{5}\sqrt{11}$	$\frac{\sqrt{1+a}}{1-a}$	
	五第		
	$\frac{a}{15}\sqrt{5}$		

一第	方根開方之部	六第	一第
$\sqrt[6]{4ac}$		$(a-x)\sqrt[3]{c^2(a-x)}$	$a\sqrt[5]{8a}$
二第		七第	二第
$\sqrt[4]{a^2x}$		$a^6x^6$	$xy\sqrt[3]{xy}$
三第		八第	三第
$\sqrt[6]{28}$		$xy\sqrt[3]{xy(x-y)^2}$	$162a^3\sqrt[3]{2ac^2}$
四第		九第	四第
$\sqrt[5]{8}$		$a^2+2ax+x^2$	$(a-b)^{\frac{1}{3}}$
五第		十第	五第
$7a^2\sqrt[4]{abc}$		$\frac{2a^2}{x}\sqrt[5]{3cx}$	$2b\sqrt[3]{3c}$

七第	六第	一第	方根除法之部
$\frac{15}{2}\sqrt[6]{ac^2}$	$3\sqrt[3]{5}$	$2\sqrt[3]{10}$	
八第		二第	
$30(a-x)^{\frac{1}{12}}$		$2\sqrt[3]{20}$ $\frac{18}{4120}$	
九第		三第	
$(a^{3n-m}c^{n-3m})^{\frac{1}{mn}}$		$\sqrt[6]{\frac{16a}{135d}}$	
十第		四第	
$\sqrt[12]{\frac{x^4}{a^3}}$		$(ab)^{\frac{1}{3}}$	
一十第		五第	
$\frac{1}{ab}\sqrt[4]{a^4b^3-a^8b^4}$		$(4a-3x)^{\frac{1}{2}}$	



六十第		五十第	十第
$x^{\frac{2}{3}} - x^{\frac{1}{3}} a^{\frac{1}{3}} + a^{\frac{2}{3}}$		$a^3 - b^4$	$a^{\frac{3}{4}} - a^{\frac{1}{4}}$
八十第	七十第	一十第	
$2 \pm \sqrt{5}$	$a^{\frac{2}{3}}$	$6x + 3\sqrt[6]{x^5 y^3} - 2\sqrt[6]{x^7 y^3} - xy$	
九十第		二十第	
$(\frac{a}{c})^{mn+rd-mn}$		$a^{\frac{3}{4}} - 3 + 3a^{\frac{3}{4}} - a^{\frac{3}{2}}$	
一廿第	十二第	三十第	
$\frac{2}{5}(2\sqrt[3]{5} - 5\sqrt[4]{2})^{\frac{1}{2}}$	$\frac{2}{3}\sqrt[6]{\frac{3}{2}}$	$\sqrt{a} - \sqrt{b}$	
三廿第	二廿第	四十第	
$\frac{1}{2}$	$\sqrt{a} + \sqrt{b}$	$a^{\frac{1}{2}} - a^{\frac{1}{5}}$	

五第	八第	三第	六第
$x^{\frac{5}{6}}$	$a^2 + b$	6	$\sqrt{5}$
六第		四第	七第
$i^2 \sqrt{ab}$		75	$(\frac{ax^2}{c^2 y})^{\frac{1}{5}}$
七第		五第	八第
$\sqrt[3]{a^8}$		24	$\frac{1}{3}\sqrt[3]{12}$
八第		六第	
$(\frac{c}{a})^{\frac{1}{6}}$		4	
九第		七第	
$(\frac{1}{2i})^{\frac{1}{6}}$		$a - 2b$	

自來標通論之部

又

四十第	九第	四第
$8+2\sqrt{-5}$	$\sqrt{np+m^2}-m$	$3+\sqrt{2}$
五十第	十第	五第
$1+\sqrt{2}$	$b+\sqrt{bc-b^2}$	$2-\sqrt{3}$
	一十第	六第
	$5+3\sqrt{-2}$	$\sqrt{5}-\sqrt{2}$
	二十第	七第
	10	$7+3\sqrt{5}$
	三十第	八第
	$3+\sqrt{5}$	$5+\sqrt{3}$

不開平方根之部

八第	六第	一第
$\frac{a}{c}\sqrt{\frac{b}{x}}$	$(a+c)\sqrt{-1}$	$-ab\sqrt{cd}$
九第	七第	二第
$\frac{1}{6}\sqrt{3}$	$3\sqrt{5}$	$-6\sqrt{10}$
	十第	三第
	$a^4-6a^2c+c^2+(4a^3-4ac)\sqrt{-c}$	$a\sqrt{cd}$
	一十第	四第
	$a+\sqrt{-a}-1$	$3\sqrt{-10}$
	二十第	五第
$x=a+\sqrt{ac}, y=c+\sqrt{ac}$		$26+4\sqrt{-5}$

想像數之部



三十第

$$5\sqrt{5} + \sqrt{10} + 5\sqrt[4]{2} + \sqrt[4]{8}$$

四十第

$$\frac{a^3b^{\frac{2}{3}} + a^{\frac{5}{2}}b^{\frac{4}{3}} + a^2b^2 + a^{\frac{3}{2}}b^{\frac{3}{2}} + ab^{\frac{10}{3}} + a^{\frac{1}{2}}b^4}{a^3 - b^4}$$

九第

$$4\sqrt[4]{15}$$

五第

$$\frac{5(\sqrt{7} - \sqrt{3})}{4}$$

一第

$$\frac{a\sqrt{c}}{c}$$

十第

$$\frac{1 - \sqrt{-15}}{4}$$

六第

$$\frac{a + \sqrt{ac}}{a - c}$$

二第

$$\frac{2\sqrt{15} - 3\sqrt{10}}{6}$$

一十第

$$\frac{1}{5}\sqrt[4]{15}$$

七第

$$\frac{8 + \sqrt{55}}{3}$$

三第

$$\frac{x\sqrt[3]{a^2}}{a}$$

二十第

$$\frac{1 + \sqrt{1 - a^2}}{a}$$

八第

$$\sqrt{11} - \sqrt{3}$$

四第

$$\frac{\sqrt[6]{72}}{3}$$

不開數變化之部

六廿第 $x=4$	一廿第 $x=3$	六十第 $x=\frac{12}{13}$
七廿第 $x=a\frac{(1\pm n)^2}{1\pm 2n}$	二廿第 $x=4$	七十第 $x=5$
	三廿第 $x=\frac{25}{16}$	八十第 $x=\frac{a}{3}$
	四廿第 $x=\frac{9b^2}{a}$	九十第 $x=\frac{b^2-4a^2}{4a}$
	五廿第 $x=\frac{4}{9}$	十二第 $x=6$

一十第 $x=mc$	六第 $x=\frac{2}{3}$	一第 $x=9$
二十第 $x=3a-1$	七第 $x=\frac{a-c^2}{2c}$	二第 $x=5$
三十第 $x=\frac{c^2-a^2}{a}$	八第 $x=3\frac{1}{4}$	三第 $x=16$
四十第 $x=20$	九第 $x=50$	四第 $x=\frac{a^2-4a}{4}$
五十第 $x=\frac{a-1}{2}$	十第 $x=\left(-\frac{a+c}{a-c}\right)^2$	五第 $x=c(\sqrt{x}-a)$



